

大学番号：国041

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 先進繊維工学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学 繊維学部
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 主査 ^{マスダ}増田 ^{ヤスコ}靖子

電話番号 0263 - 37 - 2122

(夜間) 0263 - 37 - 2122

F A X 0263 - 37 - 3484

e - mail kkikaku-kikaku@shinshu-u.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	既設大学等の状況	9
4	教員組織の状況	11
5	その他全般的事項	12

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒386-8657
長野県上田市常田三丁目15番1号)
(〒390-8621)
(長野県松本市旭三丁目1番1号)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 先進繊維工学課程 学士(工学)	4年	30人	3年次 1人	122人	

(注)・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	90 (-) [若干]	90 (-) [若干]	90 (-) [若干]	90 (1) [若干]	30 (1) [若干]				1.12倍	平成20~22年度においては, 編入学試験を除いて創造工学系(先進繊維工学課程・機能機械工学課程・感性工学課程)の教育課程毎に募集していたため, 系としての人数を記載している
志願者数	336 (-) [6]	(-) []	318 (-) [6]	(-) []	431 (1) [4]	(-) []	94 (2) [2]	(-) []		
受験者数	235 (-) [5]	(-) []	206 (-) [5]	(-) []	238 (1) [2]	(-) []	69 (2) [1]	(-) []		
合格者数	115 (-) [3]	(-) []	109 (-) [1]	(-) []	106 (1) [1]	(-) []	37 (1) [0]	(-) []		
B 入学者数	107 (-) [2]	(-) []	98 (-) [1]	(-) []	97 (1) [0]	(-) []	35 (1) [0]	(-) []		
入学定員超過率 B/A	1.19		1.09		1.08		1.17			

- (注)・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[2] 107	[]	[2] 101	[]	[]	[]	[1] 108	[]	平成20～22年度においては、 編入学試験を除いて創造工学 系（先進繊維工学課程・機能 機械学課程・感性工学課程） の教育課程毎に募集していた ため、全年度において系とし ての人数を記載している
2年次	/		[1] 104	[]	[2] 97	[]	[-] 94	[]	
3年次	/		/		[1] 109	[]	[2] 110	[]	
4年次	/		/		/		[1] 100	[]	
計	[2] 107		[3] 205		[3] 307		[4] 412		

- (注)・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 0 年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	計 [-]	(累積)計107 [5]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
	(主な退学理由)		
平成 2 1 年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	計 [-]	(累積)計205 [6]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 98人	
	(主な退学理由)		
平成 2 2 年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計1 [-]	(累積)計310 [3]	0.3%
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 111人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 102人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 97人	
	(主な退学理由) ・その他(一身上の都合)1人		

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 先進繊維工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	環境科学群 (A-環境と人間)											環境科学群から2単位選択必修 共通教育改革により科目群名変更(23)
	環境の構造と動態	1		2								
	環境と社会	1		2								
	環境と技術	1		2								
	人文科学群 (B-精神と文化)											共通教育改革により科目群名変更(23)
	精神と思想	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	言語と表現	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	人類の歴史と発展	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	思想と表現	4		2								共通教育改革により科目廃止(23)
	言語と文化の諸相	4		2								共通教育改革により科目廃止(23)
	社会科学群 (C-世界と地域)											共通教育改革により科目群名変更(23)
	日本社会の諸相	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	ヨーロッパ社会の諸相	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	アメリカ(北・中・南米)社会の諸相	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	アジア・アフリカ社会の諸相	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	法・政治・経済の諸相	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	国際社会の構造と動態	4		2								共通教育改革により科目廃止(23)
	日本社会の構造と動態	4		2								共通教育改革により科目廃止(23)
	歴史と現代社会	4		2								共通教育改革により科目廃止(23)
	自然科学群 (D-生命と物質)											共通教育改革により科目群名変更(23)
	人間の生と行動	1		2								
	生物の世界	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	動物と植物	4		2								共通教育改革により科目廃止(23)
	物質の構造と動態	1		2								
	地球と宇宙	1		2								
	数理・情報の世界	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	芸術・スポーツ群 (E-知の継承と発展)											共通教育改革により科目群名変更(23)
	芸術	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	スポーツ科学の諸相	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	スポーツ実践演習	1		2								共通教育改革により科目新設(23)
	人文・社会科学の世界	4		2								共通教育改革により科目廃止(23)
	数理の世界	4		2								共通教育改革により科目廃止(23)
	学際と先端の科学・技術	4		2								共通教育改革により科目廃止(23)
英語	1	4										
英語	2	4										
健康科学・理論と実践	1	2									共通教育改革により科目新設(23)	
キャンパスライフと健康	4	4									共通教育改革により科目廃止(23)	
情報科目	4		2								共通教育改革により科目廃止(23)	
新入生ゼミナール	1	2			6		1		1		平成21年度に教員を採用及び昇進したため(21)	
					4	2			2			
微分積分学	1	4										
線形代数学	1	4										
物理学(力学)	1	4										
日本語	1		6								留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
日本事情	1		12									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	繊維科学の基礎	1	2			4	1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	安全教育	2	1			4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	技術者倫理	3	1										
	ビジネスマネジメント	3		2									
	インターンシップ	3		1		1							
	放射線の基礎知識	4		1									
	MOT論	3		2									
	MOT論	3		2									
	実践的英語ライティング・スピーキング演習	2・3・4			2								教育課程の充実を図るため平成23年度から科目を新設したため(23)
	環境工学	3	2			1							
	創造工学概論	1	2			6		1		1		平成21年度に教員を採用及び昇進したため(21)	
	電磁気学	2	2			4	2			2			
		3					1						教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	多変量解析	2	2			1							教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	応用統計学	2-3	2			1							教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
		2											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	応用数学	2-3	2				4						教育課程の充実を図るため平成22年度から教員を変更したため(23)
		2											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	材料力学	2-3	2										教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
		2											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	信号処理論	2-3		2									
	電子工学	3		2									
	デザイン工学	3		2									
	実験計画法	2	2			1							
	人間工学	2	2			1							
	計測工学	2	2				1						
	設計工学	2	2			1							
	電子計算機実習	2	2			1							
	先進繊維工学実験	2	1							1			
										1			平成21年度に教員が昇進したため(21)
	計測工学実験	2	1							4			
	繊維工学実習	2	1			1							
										1			平成21年度に教員が昇進したため(21)
感覚計測工学	2	2							4				
												教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
先進繊維材料学	2	2			1								
ヤーンテクノロジー	2	2			1								
テキスタイルデザイン	2	2			4							教育課程の充実を図るため平成22年度から教員を変更したため(23)	
	3											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
画像処理工学	2		2		1							教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
	3											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
材料力学	3		2									教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
	3	2				1						教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
電気工学	3					1							
制御工学	3		2			1							
計測工学	3		2			1							
												教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
論理回路	3		2			4							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	生体機能計測法	3		2								教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成22年度から教員を変更したため(23)
	基礎リサーチプロジェクト	3		1		1						
	品質管理工学	3	2			1						
	染色機能加工学	3		2								
	製品快適性評価法	3	2			1						
	スポーツウエア設計工学	3		2		1						
	スポーツ工学	3		2								
	インテリア工学	3		2								
	繊維文化財学	3		2		4						
	CAD実習	3	1							1		
	CAD実習	3	1							1		
	リサーチプロジェクト実験	3		1			1					
	先進繊維工学実験	3	1							1		
	繊維工学実習	3	1				1					
	卒業研究ゼミ	4	2			6	4	2	1	1	2	
	卒業研究ゼミ	4	2			6	4	2	1	1	2	
	卒業研究	4	6			6	4	2	1	1	2	
	卒業研究	4	6			6	4	2	1	1	2	
応用リサーチプロジェクト	4		2				1					
ロボット工学	4		2									

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても, 「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし, 「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません。)

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
40	41	0	81	40	44	1	85	
				[]	[3]	[1]	[4]	

- (注)・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	思想と表現	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
2	言語と文化の諸相	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
3	国際社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
4	日本社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
5	歴史と現代社会	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
6	動物と植物	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
7	人文・社会科学の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
8	数理の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
9	学際と先端の科学・技術	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
10	キャンパスライフと健康	1	1	一般	必修	共通教育改革のため
11	情報科目	2	1	一般	選択	共通教育改革のため

(注)・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

履修冊子による周知。 また、廃止前カリキュラムの学生に対しては、単位読替措置を講じている。
--

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.13}$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地		
	年	人	年次 人	人		倍				
人文学部						1.09	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
人間情報学科	4	80	35	330	学士(文学)	1.09	平成7年度			
文化コミュニケーション学科	4	75	35	310	"	1.10	"			
教育学部						1.04	昭和24年度	長野県長野市大字西長野6の口		
学校教育教員養成課程	4	210		840	学士(教育学)	1.04	平成11年度			
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	"	1.05	"			
生涯スポーツ課程	4	30		120	"	1.05	"			
教育カウンセリング課程	4	20		80	"	1.08	"			
経済学部						1.11	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
経済学科	4	125	320	540	学士(経済学)	1.10	"			
経済システム法学科	4	60	310	260	"	1.12	平成7年度			
理学部						1.03	昭和41年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
数理・自然情報科学科	4	55		220	学士(理学)	1.04	平成7年度			
物理科学科	4	35		140	"	1.03	"			
化学科	4	35		140	"	1.09	"			
地質科学科	4	30		120	"	1.04	"			
生物科学科	4	30		120	"	1.02	"			
物質循環学科	4	25		100	"	1.05	"			
各学科共通			310	20		0.75				
医学部						0.99	昭和24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
医学科	6	115		633	学士(医学)	1.00	昭和26年度			
保健学科	4	143	317	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度			
工学部						1.06	昭和24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度より学生募集停止	
機械システム工学科	4	80	333	326	学士(工学)	1.06	平成10年度			
電気電子工学科	4	95	333	386	"	1.07	平成元年度			
社会開発工学科	4	-		-	"	-	"			
土木工学科	4	45	323	184	"	1.06	平成20年度			
建築学科	4	50	232	204	"	1.08	"			
物質工学科	4	60	333	246	"	1.05	平成10年度			
情報工学科	4	90	335	370	"	1.05	平成元年度			
環境機能工学科	4	50	332	204	"	1.08	平成10年度			

大学の名称	信州大学							備考		
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
農学部						1.04	昭和24年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304		
食料生産科学科	4	62		248	学士(農学)	1.05	平成9年度			
森林科学科	4	61		244	"	1.05	"			
応用生命科学科	4	52		208	"	1.05	"			
各学科共通			310	20		0.90				
繊維学部						1.07	昭和24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号		
応用生物科学科	4	-		-	学士(農学)	-	昭和60年度		平成20年度より学生募集停止	
繊維システム工学科	4	-		-	学士(工学)	-	平成7年度		"	
素材開発科学科	4	-		-	"	-	昭和63年度		"	
機能機械学科	4	-		-	"	-	昭和61年度		"	
精密素材工学科	4	-		-	"	-	昭和62年度		"	
機能高分子学科	4	-		-	"	-	昭和53年度		"	
感性工学科	4	-		-	"	-	平成7年度		"	
先進繊維工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.10	平成20年度		〔創造工学系〕	
機能機械学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.13	"			
感性工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.15	"			
応用化学課程	4	37	31	150	学士(工学)	1.06	"		〔化学・材料系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
材料化学工学課程	4	37	31	150	学士(工学)		"			
機能高分子学課程	4	36	32	148	学士(工学)	"	"			
バイオエンジニアリング課程	4	25	31	102	学士(工学)	1.04	"		〔応用生物学系〕 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
生物機能科学課程	4	25	31	102	学士(工学)		"			
生物資源・環境科学課程	4	25	31	102	学士(農学)		"			

(注)・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・ 「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 先進繊維工学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	2		2	8		5	2	1	1	9	0	
(5)	(2)	()	(2)	(9)	(1)	[1]	[]	[1]	[1]	[1]	[]	

(注)・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)

5 その他全般的事項

<繊維学部 先進繊維工学課程>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (年 月 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/plan/setup/>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学) 」としてください。

大学番号：国041

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

事前伺い

信州大学 繊維学部 機能機械学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学 繊維学部
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 主査 ^{マスダ}増田 ^{ヤスコ}靖子

電話番号 0263 - 37 - 2122

(夜間) 0263 - 37 - 2122

F A X 0263 - 37 - 3484

e - mail kkikaku-kikaku@shinshu-u.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	既設大学等の状況	9
4	教員組織の状況	11
5	その他全般的事項	12

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒386-8657
長野県上田市常田三丁目15番1号)
(〒390-8621)
(長野県松本市旭三丁目1番1号)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 機能機械学課程 学士(工学)	4年	30人	3年次 1人	122人	

(注)・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	90 (-) [若干]		90 (-) [若干]		90 (1) [若干]		30 (1) [若干]				1.12倍	平成20~22年度においては, 編入学試験を除いて創造工学系(先進繊維工学課程・機能機械学課程・感性工学課程)の教育課程毎に募集していたため, 系としての人数を記載している。
志願者数	336 (-) [6]	(-) [-]	318 (-) [6]	(-) [-]	431 (5) [4]	(-) [-]	96 (1) [4]	(-) [-]				
受験者数	235 (-) [5]	(-) [-]	206 (-) [5]	(-) [-]	238 (5) [2]	(-) [-]	70 (1) [4]	(-) [-]				
合格者数	115 (-) [3]	(-) [-]	109 (-) [1]	(-) [-]	106 (1) [1]	(-) [-]	39 (1) [2]	(-) [-]				
B 入学者数	107 (-) [2]	(-) [-]	98 (-) [1]	(-) [-]	97 (1) [0]	(-) [-]	35 (1) [1]	(-) [-]				
入学定員超過率 B/A	1.19		1.09		1.08		1.17					

- (注)・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[2] 107	[]	[2] 101	[]	[-] 101	[]	[1] 108	[]	平成20～22年度においては、 編入学試験を除いて創造工学 系（先進繊維工学課程・機能 機械学課程・感性工学課程） の教育課程毎に募集していた ため、全年度において系とし ての人数を記載している
2年次	/		[1] 104	[]	[2] 97	[]	[-] 94	[]	
3年次	/		/		[1] 109	[]	[2] 110	[]	
4年次	/		/		/		[1] 100	[]	
計	[2] 107		[3] 205		[3] 307		[4] 412		

- (注)・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 0 年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	計 []	(累積)計107 [5]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
(主な退学理由)			
平成 2 1 年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)	計 []	(累積)計205 [6]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 98人	
(主な退学理由)			
平成 2 2 年度 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)	計1 [-]	(累積)計310 [3]	0.3%
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 111人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 102人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 97人	
(主な退学理由) ・その他(一身上の都合)1人			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部機能機械学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
共 通 科 目	環境科学群											環境科学群から2単位選択必修	
	(A-環境と人間)											共通教育改革により科目群名変更(23)	
	環境の構造と動態	1		2									
	環境と社会	1		2									
	環境と技術	1		2									
	人文学科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(B-精神と文化)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	精神と思想	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	言語と表現	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	人類の歴史と発展	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	思想と表現	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	言語と文化の諸相	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	社会科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(C-世界と地域)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	日本社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	ヨーロッパ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アメリカ(北・中・南米)社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アジア・アフリカ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	法・政治・経済の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	国際社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	日本社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	歴史と現代社会	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	自然科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(D-生命と物質)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	人間の生と行動	1		2									
	生物の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	動物と植物	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	物質の構造と動態	1		2									
	地球と宇宙	1		2									
	数理・情報の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	芸術・スポーツ群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(E-知の継承と発展)												共通教育改革により科目群名変更(23)
芸術	1		2									共通教育改革により科目新設(23)	
スポーツ科学の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)	
スポーツ実践演習	1		2									共通教育改革により科目新設(23)	
人文・社会科学の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
数理の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
学際と先端の科学・技術	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
英語	1	4											
英語	2	4											
健康科学・理論と実践	1	2										共通教育改革により科目新設(23)	
キャンパスライフと健康	4	4										共通教育改革により科目廃止(23)	
情報科目	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
新入生ゼミナール	1	2			5				4			平成21年度に教員を採用及び昇進したため(21)	
微分積分学	1	4											
線形代数学	1	4											
物理学(力学)	1	4											
日本語	1		6									留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
日本事情	1		12										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 科 目	繊維科学の基礎	1	2			1	2 4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	安全教育	2	1			4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	技術者倫理	3	1									教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
	ビジネスマネジメント	3		2								教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
	インターンシップ	2-3			1	1							
	放射線の基礎知識	3		1									
	MOT論	4		1									
	MOT論	3		2									
	MOT論	3		2									
	実践的英語ライティング・スピーキング演習	2・3・4			2								教育課程の充実を図るため平成23年度から科目を新設したため(23)
	環境工学	3	2				1						平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	創造工学概論	1	2				4	4					教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	電磁気学	3		2									教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	多変量解析	2		2									教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	応用統計学	2-3	2										教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	応用数学	4		2									教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	材料力学	2	2					1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	信号処理論	2		2									教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	電子工学	2-3		2		4							教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	デザイン工学	3		2				1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	機械力学	2	2										教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	流体力学	2	2				1						平成21年度に昇進したため(21)
	熱力学	2	2					4					
	電気理論	2	2										
	電子回路	2	2			1							
	物性工学	2	2			1							
	工業材料学	2	2					1					
	応用解析学	2	2				1						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	応用解析学	2	2				1						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	ベクトル解析	2	2			1							
	コンピュータプログラミング	2	2					5					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	機能機械学実験実習	2	1				4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	機能機械学実験実習	2	1				4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	機械設計製図	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	材料力学	2	2										
	機構学	2	2										
	情報制御工学	2	2					1					
	熱力学	2	2					1					
	感性物理化学	3		2									
	数値計算法	2		2									
機能機械学オムニバス	2		1			5	4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)	
機能機械学オムニバス	2		1			5	4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	メカトロニクス	3	2				1					
	設計工学	3	2									
	制御工学	3	2									
	機能機械学実験実習	3	1			5	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	機能機械学実験実習	3	1			5	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	機械設計製図	3	2				1					
	機械設計製図	3	2				1					
	固体力学	3		2		1						
	複合材料工学	3		2								
	機械力学	3		2								
	ロボット工学	3		2				1				
	流体力学	3		2		1						
	エネルギー変換工学	3		2								
						1						
	熱流体工学	3		2				4				平成21年度に昇進したため(21)
	制御工学	3		2								
	電気・電子材料	3		2		1						
	材料強度学	3		2		1						
	材料加工学	2		2				1				
	バイオメカニクス	3		2								
	機能機械学オムニバス	3		1		5	4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	機能機械学オムニバス	3		1		5	4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	輪講	4		2		5	4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	品質管理工学	3		2		4						
		4										
	ヤーンテクノロジー	3		2								教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	論理回路	3		2								
		4										
	計測工学	3		2								教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	感性ロボティクス	3		2								
	機能機械学ゼミナール	2	1			5	4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	機能機械学ゼミナール	3	1			5	4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	卒業研究	4	3			5	4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	卒業研究	4	3			5	4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	ひと・ものづくりプロジェクト	2			1	5	4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	ひと・ものづくりプロジェクト	3			1	5	4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
43	52	3	98	43	55	4	102	
				[-]	[3]	[1]	[4]	

- (注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合： 1)

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	思想と表現	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
2	言語と文化の諸相	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
3	国際社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
4	日本社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
5	歴史と現代社会	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
6	動物と植物	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
7	人文・社会科学の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
8	数理の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
9	学際と先端の科学・技術	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
10	キャンパスライフと健康	1	1	一般	必修	共通教育改革のため
11	情報科目	2	1	一般	選択	共通教育改革のため

(注)・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

履修冊子による周知。 また、廃止前カリキュラムの学生に対しては、単位読替措置を講じている。
--

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.11}$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地		
	年	人	年次 人	人		倍				
人文学部						1.09	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
人間情報学科	4	80	35	330	学士(文学)	1.09	平成7年度			
文化コミュニケーション学科	4	75	35	310	"	1.10	"			
教育学部						1.04	昭和24年度	長野県長野市大字西長野6の口		
学校教育教員養成課程	4	210		840	学士(教育学)	1.04	平成11年度			
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	"	1.05	"			
生涯スポーツ課程	4	30		120	"	1.05	"			
教育カウンセリング課程	4	20		80	"	1.08	"			
経済学部						1.11	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
経済学科	4	125	320	540	学士(経済学)	1.10	"			
経済システム法学科	4	60	310	260	"	1.12	平成7年度			
理学部						1.03	昭和41年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
数理・自然情報科学科	4	55		220	学士(理学)	1.04	平成7年度			
物理科学科	4	35		140	"	1.03	"			
化学科	4	35		140	"	1.09	"			
地質科学科	4	30		120	"	1.04	"			
生物科学科	4	30		120	"	1.02	"			
物質循環学科	4	25		100	"	1.05	"			
各学科共通			310	20		0.75				
医学部						0.99	昭和24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
医学科	6	115		633	学士(医学)	1.00	昭和26年度			
保健学科	4	143	317	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度			
工学部						1.06	昭和24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度より学生募集停止	
機械システム工学科	4	80	333	326	学士(工学)	1.06	平成10年度			
電気電子工学科	4	95	333	386	"	1.07	平成元年度			
社会開発工学科	4	-		-	"	-	"			
土木工学科	4	45	323	184	"	1.06	平成20年度			
建築学科	4	50	232	204	"	1.08	"			
物質工学科	4	60	333	246	"	1.05	平成10年度			
情報工学科	4	90	335	370	"	1.05	平成元年度			
環境機能工学科	4	50	332	204	"	1.08	平成10年度			

大学の名称	信州大学							備考		
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
農学部						1.04	昭和24年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304		
食料生産科学科	4	62		248	学士(農学)	1.05	平成9年度			
森林科学科	4	61		244	"	1.05	"			
応用生命科学科	4	52		208	"	1.05	"			
各学科共通			310	20		0.90				
繊維学部						1.07	昭和24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号		
応用生物科学科	4	-		-	学士(農学)	-	昭和60年度		平成20年度より学生募集停止	
繊維システム工学科	4	-		-	学士(工学)	-	平成7年度		"	
素材開発科学科	4	-		-	"	-	昭和63年度		"	
機能機械学科	4	-		-	"	-	昭和61年度		"	
精密素材工学科	4	-		-	"	-	昭和62年度		"	
機能高分子学科	4	-		-	"	-	昭和53年度		"	
感性工学科	4	-		-	"	-	平成7年度		"	
先進繊維工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.10	平成20年度		〔創造工学系〕	
機能機械学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.13	"			
感性工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.15	"			
応用化学課程	4	37	31	150	学士(工学)	1.06	"		〔化学・材料系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
材料化学工学課程	4	37	31	150	学士(工学)		"			
機能高分子学課程	4	36	32	148	学士(工学)	"	"			
バイオエンジニアリング課程	4	25	31	102	学士(工学)	1.04	"		〔応用生物学系〕 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
生物機能科学課程	4	25	31	102	学士(工学)		"			
生物資源・環境科学課程	4	25	31	102	学士(農学)		"			

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

< 繊維学部 機能機械学課程 >

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	4			8		6	5	0	0	11	0	
(5)	(6)	()	()	(11)	()	[2]	[1]	[]	[]	[3]	[]	

(注)・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)

5 その他全般的事項

<繊維学部 機能機械学課程>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (年 月 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/plan/setup/>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学) 」としてください。

大学番号：国041

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

事前伺い

信州大学 繊維学部 感性工学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学 繊維学部
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 主査 ^{マスダ}増田 ^{ヤスコ}靖子

電話番号 0263 - 37 - 2122

(夜間) 0263 - 37 - 2122

F A X 0263 - 37 - 3484

e - mail kkikaku-kikaku@shinshu-u.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	既設大学等の状況	9
4	教員組織の状況	11
5	その他全般的事項	12

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒386-8657
長野県上田市常田三丁目15番1号)
(〒390-8621)
(長野県松本市旭三丁目1番1号)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 感性工学課程 学士(工学)	4年	30人	3年次 1人	122人	

- (注)・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	90 (-) [若干]		90 (-) [若干]		90 (1) [若干]		30 (1) [若干]		1.12倍	平成20~22年度においては, 編入学試験を除いて創造工学系(先進繊維工学課程・機能機械工学課程・感性工学課程)の教育課程毎に募集していたため, 系としての人数を記載している。
志願者数	336 (-) [6]	(-) [-]	318 (-) [6]	(-) [-]	431 (4) [4]	(-) [-]	108 (3) [1]	(-) [-]		
受験者数	235 (-) [5]	(-) [-]	206 (-) [5]	(-) [-]	238 (4) [2]	(-) [-]	80 (3) [1]	(-) [-]		
合格者数	115 (-) [3]	(-) [-]	109 (-) [1]	(-) [-]	106 (4) [1]	(-) [-]	36 (3) [0]	(-) [-]		
B 入学者数	107 (-) [2]	(-) [-]	98 (-) [1]	(-) [-]	97 (4) [0]	(-) [-]	33 (3) [0]	(-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.19		1.09		1.08		1.10			

- (注)・()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年度で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・[]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[2] 107	[]	[2] 101	[]	[]	[]	[1] 108	[]			平成20～22年度においては、編入学試験を除いて創造工学系（先進繊維工学課程・機能機械学課程・感性工学課程）の教育課程毎に募集していたため、全年度において系としての人数を記載している
2年次			[1] 104	[]	[2] 97	[]	[]	[]	[]		
3年次					[1] 109	[]	[2] 110	[]			
4年次							[1] 100	[]			
計	[2] 107		[3] 205		[3] 307		[4] 412				

(注)・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 0 年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	計 []	(累積)計107 [5]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
(主な退学理由)			
平成 2 1 年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)	計 []	(累積)計205 [6]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 98人	
(主な退学理由)			
平成 2 2 年度 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)	計1 [-]	(累積)計310 [3]	0.3%
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 111人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 102人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 97人	
(主な退学理由) ・その他(一身上の都合)1人			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部感性工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	環境科学群											環境科学群から2単位選択必修	
	-(A-環境と人間)-											共通教育改革により科目群名変更(23)	
	環境の構造と動態	1		2									
	環境と社会	1		2									
	環境と技術	1		2									
	人文科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	-(B-精神と文化)-												共通教育改革により科目群名変更(23)
	精神と思想	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	言語と表現	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	人類の歴史と発展	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	思想と表現	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	言語と文化の諸相	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	社会科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	-(C-世界と地域)-												共通教育改革により科目群名変更(23)
	日本社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	ヨーロッパ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アメリカ(北・中・南米)社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アジア・アフリカ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	法・政治・経済の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	国際社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	日本社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	歴史と現代社会	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	自然科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	-(D-生命と物質)-												共通教育改革により科目群名変更(23)
	人間の生と行動	1		2									
	生物の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	動物と植物	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	物質の構造と動態	1		2									
	地球と宇宙	1		2									
	数理・情報の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	芸術・スポーツ群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	-(E-知の継承と発展)-												共通教育改革により科目群名変更(23)
	芸術	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	スポーツ科学の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
スポーツ実践演習	1		2									共通教育改革により科目新設(23)	
人文・社会科学の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
数理の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
学際と先端の科学・技術	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
英語	1	4											
英語	2	4											
健康科学・理論と実践	1	2										共通教育改革により科目新設(23)	
キャンパスライフと健康	4	4										共通教育改革により科目廃止(23)	
情報科目	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
新入生ゼミナール	1	2				4	5		2	4		平成21年度に教員を採用及び昇進したため(21)	
微分積分学	1	4					4						
線形代数学	1	4											
物理学(力学)	1	4											
日本語	1		6									留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
日本事情	1		12										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 科 目	繊維科学の基礎	1	2			1	4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	安全教育	2	1			4	1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	技術者倫理	3	1										
	ビジネスマネジメント	2-3	2				1					教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
	インターンシップ	3		1		4						教育課程の充実を図るため平成22年度から教員を変更したため(23)	
	放射線の基礎知識	4		1									
	MOT論	3		2									
	MOT論	3		2									
	実践的英語ライティング・スピーキング演習	2・3・4			2								教育課程の充実を図るため平成23年度から科目を新設したため(23)
	環境工学	3	2			1							
	創造工学概論	1	2			4	4			2	4	平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)	
		2											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	電磁気学	2-3		2			4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		3											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	多変量解析	2-3		2									教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
		2											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	応用統計学	2-3		2									教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
		2								1			教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	応用数学	2-3		2			4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		2											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	材料力学	2-3		2		4							教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		2					1						教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	信号処理論	2-3		2									教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		3											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	電子工学	2-3		2									教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
		3											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	デザイン工学	2-3		2									教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	西洋文化	2	2				1						
	感性化学	2	2				1						
	感性造形	2	2			1							
	力の科学	2	2	2		1	2						
	マーケティング	2	2					1					
	情報処理基礎	2	2			4							教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	感性生理学	2	2			4		1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	感性情報処理	2	2	2		4		1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	感覚生理学	2	2			1	4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	感性計測	2	2	2		4							教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	文章工学	2	2										
	形の科学	2	2			1							
	造形実習	2	1			1	1			1			
感性工学実験実習	2	1			1	1			1				
	2											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
計算機実習	2-3	2							1			教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
	2											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
計算機実習	2-3	2							1			教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
	3											教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
CAD実習	2-3	1										教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
感性心理学	3		2		1								
感性物理化学	3		2			1							
感性製品デザイン	3		2		1								
英書講読	3		2		3	4							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	感性工学実験実習 A	3	1			4	5		2		平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	感性工学実験実習 B	3	1			4	5		2		平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	卒業研究ゼミ	4	1			4	5		2		平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	卒業研究ゼミ	4	1			4	5		2		平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	脳・神経生理学	2		2							
	感性材料サイエンス	2		2			1				
	感性デザイン論	2		2		1					
	感性ロボティクス	3		2							
	快適性評価法	3		2							
	染色機能加工学	3		2							
		2									
	感性材料力学	3		2		1					教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	技術経営論	3		2							
	ファッションデザイン	3		2							
	感性コミュニケーション	3		2			1				
	感覚化学	3		2			1				
						1					平成21年度に昇進したため(21)
	感覚生理学	3		2			4				
	情報システム工学	3		2							
	色彩工学	3		2							
							1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	製品認知科学	3		2		4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	コンピュータアート	3		2		4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	スポーツ工学	3		2		4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	卒業研究	4	3			4	5		4		平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	卒業研究	4	3			4	5		4		平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	化学実験	4		1							
	物理学実験	4		1							
	生物学実験	4		1							

- (注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
36	54	1	91	36	57	2	95	
				[-]	[3]	[1]	[4]	

- (注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	思想と表現	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
2	言語と文化の諸相	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
3	国際社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
4	日本社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
5	歴史と現代社会	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
6	動物と植物	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
7	人文・社会科学の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
8	数理の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
9	学際と先端の科学・技術	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
10	キャンパスライフと健康	1	1	一般	必修	共通教育改革のため
11	情報科目	2	1	一般	選択	共通教育改革のため

(注)・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

履修冊子による周知。 また、廃止前カリキュラムの学生に対しては、単位読替措置を講じている。
--

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.12}$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地		
	年	人	年次 人	人		倍				
人文学部						1.09	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
人間情報学科	4	80	35	330	学士(文学)	1.09	平成7年度			
文化コミュニケーション学科	4	75	35	310	"	1.10	"			
教育学部						1.04	昭和24年度	長野県長野市大字西長野6の口		
学校教育教員養成課程	4	210		840	学士(教育学)	1.04	平成11年度			
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	"	1.05	"			
生涯スポーツ課程	4	30		120	"	1.05	"			
教育カウンセリング課程	4	20		80	"	1.08	"			
経済学部						1.11	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
経済学科	4	125	320	540	学士(経済学)	1.10	"			
経済システム法学科	4	60	310	260	"	1.12	平成7年度			
理学部						1.03	昭和41年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
数理・自然情報科学科	4	55		220	学士(理学)	1.04	平成7年度			
物理科学科	4	35		140	"	1.03	"			
化学科	4	35		140	"	1.09	"			
地質科学科	4	30		120	"	1.04	"			
生物科学科	4	30		120	"	1.02	"			
物質循環学科	4	25		100	"	1.05	"			
各学科共通			310	20		0.75				
医学部						0.99	昭和24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
医学科	6	115		633	学士(医学)	1.00	昭和26年度			
保健学科	4	143	317	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度			
工学部						1.06	昭和24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度より学生募集停止	
機械システム工学科	4	80	333	326	学士(工学)	1.06	平成10年度			
電気電子工学科	4	95	333	386	"	1.07	平成元年度			
社会開発工学科	4	-		-	"	-	"			
土木工学科	4	45	322	184	"	1.06	平成20年度			
建築学科	4	50	322	204	"	1.08	"			
物質工学科	4	60	333	246	"	1.05	平成10年度			
情報工学科	4	90	333	370	"	1.05	平成元年度			
環境機能工学科	4	50	322	204	"	1.08	平成10年度			

大学の名称	信州大学							備考			
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地			
農学部						1.04	昭和24年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304			
食料生産科学科	4	62		248	学士(農学)	1.05	平成9年度				
森林科学科	4	61		244	"	1.05	"				
応用生命科学科	4	52		208	"	1.05	"				
各学科共通			310	20		0.90					
繊維学部						1.07	昭和24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号			
応用生物科学科	4	-		-	学士(農学)	-	昭和60年度		平成20年度より学生募集停止		
繊維システム工学科	4	-		-	学士(工学)	-	平成7年度			"	
素材開発科学科	4	-		-	"	-	昭和63年度			"	
機能機械学科	4	-		-	"	-	昭和61年度			"	
精密素材工学科	4	-		-	"	-	昭和62年度			"	
機能高分子学科	4	-		-	"	-	昭和53年度			"	
感性工学科	4	-		-	"	-	平成7年度			"	
先進繊維工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.10	平成20年度			〔創造工学系〕	
機能機械学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.13	"				
感性工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.15	"				
応用化学課程	4	37	31	150	学士(工学)	1.06	"			〔化学・材料系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
材料化学工学課程	4	37	31	150	学士(工学)		"				
機能高分子学課程	4	36	32	148	学士(工学)	1.04	"			〔応用生物学系〕 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
バイオエンジニアリング課程	4	25	31	102	学士(工学)		"				
生物機能科学課程	4	25	31	102	学士(工学)		"				
生物資源・環境科学課程	4	25	31	102	学士(農学)	"	"				

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 感性工学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	4		1	9		4	6	0	1	11	0	
(3)	(6)	()	(2)	(11)	()	[]	[2]	[]	[]	[2]	[]	

(注)・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)

5 その他全般的事項

<繊維学部 感性工学課程>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (年 月 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/plan/setup/>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学)」としてください。

大学番号：国041

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

事前伺い

信州大学 繊維学部 応用化学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学 繊維学部
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 主査 ^{マスダ}増田 ^{ヤスコ}靖子

電話番号 0263 - 37 - 2122

(夜間) 0263 - 37 - 2122

F A X 0263 - 37 - 3484

e - mail kkikaku-kikaku@shinshu-u.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	既設大学等の状況	9
4	教員組織の状況	11
5	その他全般的事項	12

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒386-8657
長野県上田市常田三丁目15番1号)
(〒390-8621)
(長野県松本市旭三丁目1番1号)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 応用化学課程 学士(工学)	4年	37人	3年次 1人	150人	

(注)・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人	人	110 (-) [若干]	(-)	110 (-) [若干]	(-)	110 (1) [若干]	(1)	110 (1) [若干]	(1)		編入学試験を除いて化学・材料系(応用化学課程・材料化学工学課程・機能高分子学課程)の教育課程毎に募集しているため, 系としての人数を記載している。
志願者数	454 (-) [10]	(-) [-]	431 (-) [6]	(-) [-]	578 (3) [10]	(-) [-]	350 (2) [9]	(-) [-]	1.07倍			
受験者数	280 (-) [8]	(-) [-]	261 (-) [5]	(-) [-]	353 (3) [9]	(-) [-]	239 (2) [7]	(-) [-]				
合格者数	135 (-) [6]	(-) [-]	129 (-) [3]	(-) [-]	128 (2) [2]	(-) [-]	128 (2) [3]	(-) [-]				
B 入学者数	124 (-) [3]	(-) [-]	120 (-) [2]	(-) [-]	110 (1) [0]	(-) [-]	118 (1) [2]	(-) [-]				
入学定員超過率 B/A	1.13		1.09		1.00		1.07					

- (注)・()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年度で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・[]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備考
	春入学	秋入学									
1年次	[3] 123	[]	[3] 125	[]	[1] 117	[]	[2] 120	[]			
2年次	/		[3] 118	[]	[2] 117	[]	[1] 115	[]			
3年次			/		/		[3] 120	[]	[2] 129	[]	
4年次	/						/		/		[3] 111
計			[3] 124		[6] 243						[6] 354

- (注)・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 0 年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	計 1 []	(累積)計124 [5]	0.8%
	うち平成 2 0 年度入学者 1人	うち平成 2 0 年度 124人	
(主な退学理由) ・進路変更 1人			
平成 2 1 年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)	計 0 []	(累積)計244 [8]	0.0%
	うち平成 2 0 年度入学者 0人	うち平成 2 0 年度 124人	
	うち平成 2 1 年度入学者 0人	うち平成 2 1 年度 120人	
(主な退学理由)			
平成 2 2 年度 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)	計0 [-]	(累積)計357 [3]	0.0%
	うち平成 2 0 年度入学者 0人	うち平成 2 0 年度 125人	
	うち平成 2 1 年度入学者 0人	うち平成 2 1 年度 122人	
	うち平成 2 2 年度入学者 0人	うち平成 2 2 年度 110人	
(主な退学理由)			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 応用化学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	環境科学群											環境科学群から2単位選択必修	
	(A-環境と人間)											共通教育改革により科目群名変更(23)	
	環境の構造と動態	1		2									
	環境と社会	1		2									
	環境と技術	1		2									
	人文科学群												
	(B-精神と文化)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	精神と思想	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	言語と表現	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	人類の歴史と発展	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	思想と表現	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	言語と文化の諸相	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	社会科学群												
	(C-世界と地域)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	日本社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	ヨーロッパ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アメリカ(北・中・南米)社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アジア・アフリカ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	法・政治・経済の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	国際社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	日本社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	歴史と現代社会	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	自然科学群												
	(D-生命と物質)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	人間の生と行動	1		2									
	生物の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	動物と植物	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	物質の構造と動態	1		2									
	地球と宇宙	1		2									
	数理・情報の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	芸術・スポーツ群												
	(E-知の継承と発展)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	芸術	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
スポーツ科学の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)	
スポーツ実践演習	1		2									共通教育改革により科目新設(23)	
人文・社会科学の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
教理の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
学際と先端の科学・技術	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
英語	1	4											
英語	2	4											
健康科学・理論と実践	1	2										共通教育改革により科目新設(23)	
キャンパスライフと健康	4	4										共通教育改革により科目廃止(23)	
情報科目	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
新入生ゼミナール	1	4			5	5		2				平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)	
					4	4		3					
微分積分学	1	4											
線形代数学	1	4											
物理学(力学)	1	4											
日本語	1		6									留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
日本事情	1		12										

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
専 門 科 目	繊維科学の基礎	1	2			1	4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	安全教育	2	1			4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	技術者倫理	3	1										
	ビジネスマネジメント	3		2									
	インターンシップ	3		1			1						教育課程の充実を図るため平成22年度から教員を変更したため(23)
	放射線の基礎知識	4		1									
	MOT論	4		2									
	MOT論	4		2									
	実践的英語ライティング・スピーキング演習	2・3・4			2								教育課程の充実を図るため平成23年度から科目を新設したため(23)
	情報科学の演習	1	2				1						
	2年ゼミナール	2	1				5	5			2		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)
	2年ゼミナール	2	1				4	4			3		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)
	2年ゼミナール	2	1				5	5			2		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)
	2年ゼミナール	2	1				4	4			3		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)
	電磁気学	2	1				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	波動と光	2	1					4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	力学	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	熱力学	2	2				1						平成21年度に昇進したため(21)
	熱力学	2	2					4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	分析化学	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	有機化学	2	2					1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	有機化学	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	無機化学	2	2				1						平成20年度に教員が昇進したため(21)
	無機化学	2	2							4			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	工業数学	2	2					4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	移動現象論	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	技術者基礎概論	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	化学演習	2	1					4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	化学演習	2	1				1						平成20年度に教員が昇進したため(21)
	基礎化学実験	2	2					4			4		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	基礎化学実験	2	2					1			4		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	専門英語	3	2					4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
専門英語	4	2				5	5			2		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)	
3年ゼミナール	3	1				4	4			3		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)	
3年ゼミナール	3	1				5	5			2		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)	
3年ゼミナール	3	1				4	4			3		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)	
環境プロセス工学(環境教育)	3	2				1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	反応速度論	3	2			1						
	電気化学	3	2			1						
	量子力学	3	2				1					
	量子化学	3	2				1					
	量子化学 機器分析	4	2			4				2		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	コンピュータプログラミング	2	2			1						
	高分子化学	2		2			1				1	
	工業化学	2		2				4				平成20年度に教員が昇進したため(21)
	応用化学実験	3	2				1			4		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	応用化学実験	3	2				2				4	平成20年度に教員が昇進したため(21)
	有機化学	3	2			1						
	有機化学	3		2			1					
	分光化学	3		2			1					
	統計熱力学	3		2			1					
	固体化学	3		2		1						
	天然物有機化学	3		2			1					
	色染化学	3		2		1						
	コロイド化学	3		2			1					
	膜機能化学	3		2						1		
	化学工学	3		2		4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	卒業研究	4	5			5	5			2		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)
	卒業研究	4	5			4	4			3		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)
	卒業研究	4	5			5	5			2		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)
	応用化学特別演習	4	1			4	4			3		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)
	応用化学特別演習	4	1			5	5			2		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)

- (注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・設置時の授業科目全て(兼任,兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で,前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・なお,昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については,見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても,「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし,「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
49	34	0	83	49	37	1	87	
				[]	[3]	[1]	[4]	

- (注)・未開講である場合や,配当年次に関わらず,教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など,別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに,[]内に,設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:1)

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	思想と表現	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
2	言語と文化の諸相	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
3	国際社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
4	日本社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
5	歴史と現代社会	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
6	動物と植物	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
7	人文・社会科学の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
8	数理の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
9	学際と先端の科学・技術	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
10	キャンパスライフと健康	1	1	一般	必修	共通教育改革のため
11	情報科目	2	1	一般	選択	共通教育改革のため

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

履修冊子による周知。
また、廃止前カリキュラムの学生に対しては、単位読替措置を講じている。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.13}$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文学部						1.09	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
人間情報学科	4	80	35	330	学士(文学)	1.09	平成7年度		
文化コミュニケーション学科	4	75	35	310	"	1.10	"		
教育学部						1.04	昭和24年度	長野県長野市大字西長野6の口	
学校教育教員養成課程	4	210		840	学士(教育学)	1.04	平成11年度		
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	"	1.05	"		
生涯スポーツ課程	4	30		120	"	1.05	"		
教育カウンセリング課程	4	20		80	"	1.08	"		
経済学部						1.11	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
経済学科	4	125	320	540	学士(経済学)	1.10	"		
経済システム法学科	4	60	310	260	"	1.12	平成7年度		
理学部						1.03	昭和41年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
数理・自然情報科学科	4	55		220	学士(理学)	1.04	平成7年度		
物理科学科	4	35		140	"	1.03	"		
化学科	4	35		140	"	1.09	"		
地質科学科	4	30		120	"	1.04	"		
生物科学科	4	30		120	"	1.02	"		
物質循環学科	4	25		100	"	1.05	"		
各学科共通			310	20		0.75			
医学部						0.99	昭和24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
医学科	6	115		633	学士(医学)	1.00	昭和26年度		
保健学科	4	143	317	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度		
工学部						1.06	昭和24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度より学生募集停止
機械システム工学科	4	80	333	326	学士(工学)	1.06	平成10年度		
電気電子工学科	4	95	333	386	"	1.07	平成元年度		
社会開発工学科	4	-		-	"	-	"		
土木工学科	4	45	323	184	"	1.06	平成20年度		
建築学科	4	50	232	204	"	1.08	"		
物質工学科	4	60	333	246	"	1.05	平成10年度		
情報工学科	4	90	333	370	"	1.05	平成元年度		
環境機能工学科	4	50	322	204	"	1.08	平成10年度		

大学の名称	信州大学							備考			
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地			
農学部						1.04	昭和24年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304			
食料生産科学科	4	62		248	学士(農学)	1.05	平成9年度				
森林科学科	4	61		244	"	1.05	"				
応用生命科学科	4	52		208	"	1.05	"				
各学科共通			310	20		0.90					
繊維学部						1.07	昭和24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号			
応用生物科学科	4	-		-	学士(農学)	-	昭和60年度		平成20年度より学生募集停止		
繊維システム工学科	4	-		-	学士(工学)	-	平成7年度			"	
素材開発科学科	4	-		-	"	-	昭和63年度			"	
機能機械学科	4	-		-	"	-	昭和61年度			"	
精密素材工学科	4	-		-	"	-	昭和62年度			"	
機能高分子学科	4	-		-	"	-	昭和53年度			"	
感性工学科	4	-		-	"	-	平成7年度			"	
先進繊維工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.10	平成20年度			〔創造工学系〕	
機能機械学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.13	"				
感性工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.15	"				
応用化学課程	4	37	31	150	学士(工学)	1.06	"			〔化学・材料系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
材料化学工学課程	4	37	31	150	学士(工学)		"				
機能高分子学課程	4	36	32	148	学士(工学)	1.04	"			〔応用生物学系〕 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
バイオエンジニアリング課程	4	25	31	102	学士(工学)		"				
生物機能科学課程	4	25	31	102	学士(工学)		"				
生物資源・環境科学課程	4	25	31	102	学士(農学)	"	"				

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 応用化学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	4		3	11		5	7	0	0	12	0	
(4)	(5)	(1)	(2)	(12)	()	[1]	[3]	[]	[3]	[1]	[]	

(注)・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)

5 その他全般的事項

<繊維学部 応用化学課程>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (年 月 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/plan/setup/>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学)」としてください。

大学番号：国041

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 材料化学工学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学 繊維学部
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 主査 ^{マスダ}増田 ^{ヤスコ}靖子

電話番号 0263 - 37 - 2122

(夜間) 0263 - 37 - 2122

F A X 0263 - 37 - 3484

e - mail kkikaku-kikaku@shinshu-u.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	既設大学等の状況	9
4	教員組織の状況	11
5	その他全般的事項	12

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒386-8657
長野県上田市常田三丁目15番1号)
(〒390-8621)
(長野県松本市旭三丁目1番1号)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 材料化学工学課程 学士(工学)	4年	37人	1 3年次 人	150人	

(注)・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	110 (-) [若干]	110 (-) [若干]	110 (-) [若干]	110 (1) [若干]	110 (-) [若干]	110 (1) [若干]	110 (-) [若干]	110 (1) [若干]	1.07倍	編入学試験を除いて化学・材料系(応用化学課程・材料化学工学課程・機能高分子学課程)の教育課程毎に募集しているため, 系としての人数を記載している。
志願者数	454 (-) [10]	(-) [-]	431 (-) [6]	(-) [-]	578 (3) [10]	(-) [-]	350 (2) [9]	(-) [-]		
受験者数	280 (-) [8]	(-) [-]	261 (-) [5]	(-) [-]	353 (3) [9]	(-) [-]	239 (2) [7]	(-) [-]		
合格者数	135 (-) [6]	(-) [-]	129 (-) [3]	(-) [-]	128 (2) [2]	(-) [-]	128 (2) [3]	(-) [-]		
B 入学者数	124 (-) [3]	(-) [-]	120 (-) [2]	(-) [-]	110 (1) [0]	(-) [-]	118 (1) [2]	(-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.13		1.09		1.00		1.07			

- (注)・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[3] 123	[]	[3] 125	[]	[1] 117	[]	[2] 120	[]	
2年次	/		[3] 118	[]	[2] 117	[]	[1] 115	[]	
3年次			/		/		[3] 120	[]	
4年次	/						/		
計			[3] 124	[6] 243	[6] 354	[8] 475			

- (注)・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成20年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	計 1 []	(累積)計124 [5]	0.8%
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 124人	
(主な退学理由) ・進路変更 1人			
平成21年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)	計 0 []	(累積)計244 [8]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 124人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 120人	
(主な退学理由)			
平成22年度 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)	計 0 [-]	(累積)計357 [3]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 125人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 122人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 110人	
(主な退学理由)			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 材料化学工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通 科目	環境科学群											環境科学群から2単位選択必修	
	(A-環境と人間)											共通教育改革により科目群名変更(23)	
	環境の構造と動態	1		2									
	環境と社会	1		2									
	環境と技術	1		2									
	人文科学群												
	(B-精神と文化)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	精神と思想	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	言語と表現	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	人類の歴史と発展	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	思想と表現	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	言語と文化の諸相	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	社会科学群												
	(C-世界と地域)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	日本社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	ヨーロッパ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アメリカ(北・中・南米)社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アジア・アフリカ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	法・政治・経済の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	国際社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	日本社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	歴史と現代社会	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	自然科学群												
	(D-生命と物質)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	人間の生と行動	1		2									
	生物の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	動物と植物	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	物質の構造と動態	1		2									
	地球と宇宙	1		2									
	数理・情報の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	芸術・スポーツ群												
	(E-知の継承と発展)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	芸術	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	スポーツ科学の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	スポーツ実践演習	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	人文・社会科学の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	数理の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	学際と先端の科学・技術	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	英語	1	4										
	英語	2	4										
健康科学・理論と実践	1	2										共通教育改革により科目新設(23)	
キャンパスライフと健康	4	4										共通教育改革により科目廃止(23)	
情報科目	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
新生ゼミナール	1	4			5	5		1				平成20年度、平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度に未昇進のため(21)	
微積分学	1	4			4	7							
線形代数学	1	4											
物理学(力学)	1	4											
日本語	1		6									留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
日本事情	1		12										

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 科 目	繊維科学の基礎	1	2			1	4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)	
	安全教育	2	1				4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)	
	技術者倫理	3	1				1						
	ビジネスマネジメント	3		2			1						
	インターンシップ	3		1			1						
	放射線の基礎知識	4		1									
	MOT論	4		2			1						
	MOT論	4		2									
	実践的英語ライティング・スピーキング演習	2・3・4			2								教育課程の充実を図るため平成23年 度から科目を新設したため(23)
	情報科学の演習	1	2				4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)	
	2年ゼミナール	2	1				5	5		1		平成20年度、平成21年度に昇進した ため(21)	
	2年ゼミナール	2	1				4	7		1		平成20年度に未昇進のため(21)	
	電磁気学	2	1				5	5				平成20年度、平成21年度に昇進した ため(21)	
	波動と光	2	1				4					平成20年度に未昇進のため(21)	
	力学	2	2				4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)	
	熱力学	2	2				1					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)	
	熱力学	2	2				4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)	
	分析化学	2	2				4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)	
	有機化学	2	2				4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)	
	有機化学	2	2				4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)	
	無機化学	2	2				4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)	
	無機化学	2	2										
	工業数学	2	2					1					
	移動現象論	2	2					2					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	技術者基礎概論	2	2				1						
	化学演習	2	1				1						教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	化学演習	2	1					4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	基礎化学実験	2	2					1					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	基礎化学実験	2	2					2					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	専門英語	3	2					4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
専門英語	4	2				5	5		1			平成20年度、平成21年度に昇進した ため(21)	
3年ゼミナール	3	1				4	7		1			平成20年度に未昇進のため(21)	
3年ゼミナール	3	1				5	5		1			平成20年度、平成21年度に昇進した ため(21)	
環境プロセス工学(環境教育)	3	2				4	7					平成20年度に未昇進のため(21)	
反応速度論	3	2				1						教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	電気化学	3	2			4	1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	量子力学	3	2			1						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	量子化学	3	2				4					
	機器分析	4	2				5		1			平成20年度に未昇進のため(21)
	コンピュータプログラミング	2	2			4				1		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	化学工業概論	2	2			1						
	コミュニケーション法	2	1			1						
	材料化学工学実験	3	2				1					
	材料化学工学実験	3	2				1					
	材料化学	3	2			1						
	材料化学演習	3	1			1						
	反応工学	3	2			1						
	分離工学	3	2			1						
	プロセス・システム工学	3	2			1						
	プロセス・システム工学	3	2			1						
	工学演習	3	1				1					
	工学演習	3	1				1					
	基礎製図	3	1			1						
	卒業研究	4	5			5	5			1		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)
	卒業研究	4	5			4	7			1		平成20年度に未昇進のため(21)
	卒業研究	4	5			5	5			1		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)
	卒業研究	4	5			4	7			1		平成20年度に未昇進のため(21)
	材料化学工学特別演習	4	1			4	7					平成20年度に未昇進のため(21)
	材料化学工学特別演習	4	1			5	5			1		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)
	材料化学工学特別演習	4	1			4	7					平成20年度に未昇進のため(21)
	材料化学工学特別演習	4	1			4	7					平成20年度に未昇進のため(21)
	プロセス・システム工学	4	1			1						平成20年度に未昇進のため(21)

- (注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・設置時の授業科目全て(兼任,兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で,前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・なお,昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については,見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても,「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし,「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
60	23	0	83	60	26	1	87	
				[]	[3]	[1]	[4]	

- (注)・未開講である場合や,配当年次に関わらず,教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など,別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに,[]内に,設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	思想と表現	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
2	言語と文化の諸相	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
3	国際社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
4	日本社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
5	歴史と現代社会	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
6	動物と植物	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
7	人文・社会科学の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
8	数理の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
9	学際と先端の科学・技術	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
10	キャンパスライフと健康	1	1	一般	必修	共通教育改革のため
11	情報科目	2	1	一般	選択	共通教育改革のため

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

履修冊子による周知。
また、廃止前カリキュラムの学生に対しては、単位読替措置を講じている。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.13}$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部						1.09	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
人間情報学科	4	80	35	330	学士(文学)	1.09	平成7年度		
文化コミュニケーション学科	4	75	35	310	"	1.10	"		
教育学部						1.04	昭和24年度	長野県長野市大字西長野6の口	
学校教育教員養成課程	4	210		840	学士(教育学)	1.04	平成11年度		
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	"	1.05	"		
生涯スポーツ課程	4	30		120	"	1.05	"		
教育カウンセリング課程	4	20		80	"	1.08	"		
経済学部						1.11	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
経済学科	4	125	320	540	学士(経済学)	1.10	"		
経済システム法学科	4	60	310	260	"	1.12	平成7年度		
理学部						1.03	昭和41年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
数理・自然情報科学科	4	55		220	学士(理学)	1.04	平成7年度		
物理科学科	4	35		140	"	1.03	"		
化学科	4	35		140	"	1.09	"		
地質科学科	4	30		120	"	1.04	"		
生物科学科	4	30		120	"	1.02	"		
物質循環学科	4	25		100	"	1.05	"		
各学科共通			310	20		0.75			
医学部						0.99	昭和24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
医学科	6	115		633	学士(医学)	1.00	昭和26年度		
保健学科	4	143	317	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度		
工学部						1.06	昭和24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度より学生募集停止
機械システム工学科	4	80	333	326	学士(工学)	1.06	平成10年度		
電気電子工学科	4	95	333	386	"	1.07	平成元年度		
社会開発工学科	4	-		-	"	-	"		
土木工学科	4	45	322	184	"	1.06	平成20年度		
建築学科	4	50	323	204	"	1.08	"		
物質工学科	4	60	333	246	"	1.05	平成10年度		
情報工学科	4	90	335	370	"	1.05	平成元年度		
環境機能工学科	4	50	332	204	"	1.08	平成10年度		

大学の名称	信州大学							備考			
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地			
農学部						1.04	昭和24年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304			
食料生産科学科	4	62		248	学士(農学)	1.05	平成9年度				
森林科学科	4	61		244	"	1.05	"				
応用生命科学科	4	52		208	"	1.05	"				
各学科共通			310	20		0.90					
繊維学部						1.07	昭和24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号			
応用生物科学科	4	-		-	学士(農学)	-	昭和60年度		平成20年度より学生募集停止		
繊維システム工学科	4	-		-	学士(工学)	-	平成7年度			"	
素材開発科学科	4	-		-	"	-	昭和63年度			"	
機能機械学科	4	-		-	"	-	昭和61年度			"	
精密素材工学科	4	-		-	"	-	昭和62年度			"	
機能高分子学科	4	-		-	"	-	昭和53年度			"	
感性工学科	4	-		-	"	-	平成7年度			"	
先進繊維工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.10	平成20年度			〔創造工学系〕	
機能機械学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.13	"				
感性工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.15	"				
応用化学課程	4	37	31	150	学士(工学)	1.06	"			〔化学・材料系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
材料化学工学課程	4	37	31	150	学士(工学)		"				
機能高分子学課程	4	36	32	148	学士(工学)	1.04	"			〔応用生物学系〕 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
バイオエンジニアリング課程	4	25	31	102	学士(工学)		"				
生物機能科学課程	4	25	31	102	学士(工学)		"				
生物資源・環境科学課程	4	25	31	102	学士(農学)	"	"				

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 材料化学工学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	4		3	11		5	5	0	1	11	0	
(6)	(2)	()	(4)	(12)	()	[1]	[1]	[]	[2]	[]	[]	

†

(注)・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)

5 その他全般的事項

<繊維学部 材料化学工学課程>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (年 月 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/plan/setup/>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学) 」としてください。

大学番号：国041

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 機能高分子学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学 繊維学部
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 主査 ^{マスダ}増田 ^{ヤスコ}靖子

電話番号 0263 - 37 - 2122

(夜間) 0263 - 37 - 2122

F A X 0263 - 37 - 3484

e - mail kkikaku-kikaku@shinshu-u.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	既設大学等の状況	9
4	教員組織の状況	11
5	その他全般的事項	12

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒386-8657
長野県上田市常田三丁目15番1号)
(〒390-8621)
(長野県松本市旭三丁目1番1号)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 機能高分子学課程 学士(工学)	4年	36人	3年次 2人	148人	

(注)・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	110 (-) [若干]	110 (-) [若干]	110 (-) [若干]	110 (1) [若干]	110 (1) [若干]	110 (1) [若干]	110 (1) [若干]			編入学試験を除いて化学・材料系(応用化学課程・材料化学工学課程・機能高分子学課程)の教育課程毎に募集しているため, 系としての人数を記載している。
志願者数	454 (-) [10]	(-) [-]	431 (-) [6]	(-) [-]	578 (3) [10]	(-) [-]	350 (2) [9]	(-) [-]	1.07倍	
受験者数	280 (-) [8]	(-) [-]	261 (-) [5]	(-) [-]	353 (3) [9]	(-) [-]	239 (2) [7]	(-) [-]		
合格者数	135 (-) [6]	(-) [-]	129 (-) [3]	(-) [-]	128 (2) [2]	(-) [-]	128 (2) [3]	(-) [-]		
B 入学者数	124 (-) [3]	(-) [-]	120 (-) [2]	(-) [-]	110 (1) [0]	(-) [-]	118 (1) [2]	(-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.13		1.09		1.00		1.07			

- (注)・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[3] 123	[]	[3] 125	[]	[1] 117	[]	[2] 120	[]	
2年次	/		[3] 118	[]	[2] 117	[]	[1] 115	[]	
3年次			/		/		[3] 120	[]	
4年次	/						/		
計			[3] 124	[6] 243	[6] 354	[8] 475			

- (注)・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 0 年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	計 1 []	(累積)計124 [5]	0.8%
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 124人	
(主な退学理由) ・進路変更 1人			
平成 2 1 年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)	計 0 []	(累積)計244 [8]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 124人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 120人	
(主な退学理由)			
平成 2 2 年度 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)	計 0 [-]	(累積)計357 [3]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 125人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 122人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 110人	
(主な退学理由)			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 機能高分子学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	環境科学群											環境科学群から2単位選択必修	
	(A-環境と人間)											共通教育改革により科目群名変更(23)	
	環境の構造と動態	1		2									
	環境と社会	1		2									
	環境と技術	1		2									
	人文科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(B-精神と文化)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	精神と思想	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	言語と表現	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	人類の歴史と発展	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	思想と表現	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	言語と文化の諸相	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	社会科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(C-世界と地域)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	日本社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	ヨーロッパ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アメリカ(北・中・南米)社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アジア・アフリカ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	法・政治・経済の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	国際社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	日本社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	歴史と現代社会	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	自然科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(D-生命と物質)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	人間の生と行動	1		2									
	生物の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	動物と植物	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	物質の構造と動態	1		2									
	地球と宇宙	1		2									
	数理・情報の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	芸術・スポーツ群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(E-知の継承と発展)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	芸術	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
スポーツ科学の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)	
スポーツ実践演習	1		2									共通教育改革により科目新設(23)	
人文・社会科学の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
数理の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
学際と先端の科学・技術	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
英語	1	4											
英語	2	4											
健康科学・理論と実践	1	2										共通教育改革により科目新設(23)	
キャンパスライフと健康	4	4										共通教育改革により科目廃止(23)	
情報科目	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
新生ゼミナール	1	4			5	8				4		平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)	
微分積分学	1	4											
線形代数学	1	4											
物理学(力学)	1	4											
日本語	1		6									留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
日本事情	1		12										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 科 目	繊維科学の基礎	1	2			4	4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	安全教育	2	1			1							
	技術者倫理	3	1										
	ビジネスマネジメント	3		2									
	インターンシップ	3		1		1							
	放射線の基礎知識	4		1									
	MOT論	4		2									
	MOT論	4		2									
	実践的英語ライティング・スピーキング演習	2・3・4			2								教育課程の充実を図るため平成23年度から科目を新設したため(23)
	情報科学演習	1	2				3						
	2年ゼミナール	2	1			5	8			4			平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)
	2年ゼミナール	2	1			5	8			4			平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)
	電磁気学	2	1				1						
	波動と光	2	1				1						
	力学	2	2				1						
	熱力学	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	熱力学	2	2			1	4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	分析化学	2	2			1	4						平成21年度に昇進したため(21)
	有機化学	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	有機化学	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	無機化学	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	無機化学	2	2										
	工業数学	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	移動現象論	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	技術者基礎概論	2	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	化学演習	2	1				2						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	化学演習	2	1				2						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	基礎化学実験	2	2				1			4			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	基礎化学実験	2	2				1			4			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	専門英語	3	2				1						
専門英語	4	2				1							
3年ゼミナール	3	1			5	8			4			平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)	
3年ゼミナール	3	1			5	8			4			平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)	
環境プロセス工学(環境教育)	3	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
反応速度論	3	2				1							
電気化学	3	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
量子力学	3	2				4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	量子化学	3	2				4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	機器分析	4	2				3		1				
	生物化学	2	2				1						
	有機化学	2	2			1							
	合成高分子化学	2	2			1							
	高分子物理学	2	2			4		1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	機能高分子学実験	3	2				3		1				
	機能高分子学実験	3	2				3		1				
	生命高分子化学	3	2				1						
	生命高分子化学	3		2			1						
	高分子物理学	3		2		1							
	合成高分子化学	3		2		1							
	高分子工業化学	3		2		1							
	化学工学	3		2		1							
	群論とスペクトル	3		2		1							
	分子集合化学	3		2		1							
	光・電子機能化学	3		2			1						
	ファイバー機能工学	3		2		1							
	生物資源化学	3		2			1						
	医用高分子機能学	3		2					1				
	卒業研究	4	5			5	8			4		平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度,平成21年度に昇進したため(21)	
	卒業研究	4	5			5	8			4			
	卒業研究	4	5			5	8			4			
	機能高分子学特別演習	4	1			5	8			4			
	機能高分子学特別演習	4	1			5	8			4			

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任,兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で,前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお,昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については,見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても,「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし,「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
52	34	0	86	52	37	1	90	
				[]	[3]	[1]	[4]	

- (注)・ 未開講である場合や,配当年次に関わらず,教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など,別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに,[]内に,設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: -1)

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。(ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	思想と表現	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
2	言語と文化の諸相	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
3	国際社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
4	日本社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
5	歴史と現代社会	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
6	動物と植物	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
7	人文・社会科学の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
8	数理の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
9	学際と先端の科学・技術	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
10	キャンパスライフと健康	1	1	一般	必修	共通教育改革のため
11	情報科目	2	1	一般	選択	共通教育改革のため

(注)・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

履修冊子による周知。 また、廃止前カリキュラムの学生に対しては、単位読替措置を講じている。
--

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.12}$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地		
	年	人	年次 人	人		倍				
人文学部						1.09	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
人間情報学科	4	80	35	330	学士(文学)	1.09	平成7年度			
文化コミュニケーション学科	4	75	35	310	"	1.10	"			
教育学部						1.04	昭和24年度	長野県長野市大字西長野6の口		
学校教育教員養成課程	4	210		840	学士(教育学)	1.04	平成11年度			
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	"	1.05	"			
生涯スポーツ課程	4	30		120	"	1.05	"			
教育カウンセリング課程	4	20		80	"	1.08	"			
経済学部						1.11	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
経済学科	4	125	320	540	学士(経済学)	1.10	"			
経済システム法学科	4	60	310	260	"	1.12	平成7年度			
理学部						1.03	昭和41年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
数理・自然情報科学科	4	55		220	学士(理学)	1.04	平成7年度			
物理科学科	4	35		140	"	1.03	"			
化学科	4	35		140	"	1.09	"			
地質科学科	4	30		120	"	1.04	"			
生物科学科	4	30		120	"	1.02	"			
物質循環学科	4	25		100	"	1.05	"			
各学科共通			310	20		0.75				
医学部						0.99	昭和24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
医学科	6	115		633	学士(医学)	1.00	昭和26年度			
保健学科	4	143	317	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度			
工学部						1.06	昭和24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度より学生募集停止	
機械システム工学科	4	80	333	326	学士(工学)	1.06	平成10年度			
電気電子工学科	4	95	333	386	"	1.07	平成元年度			
社会開発工学科	4	-		-	"	-	"			
土木工学科	4	45	322	184	"	1.06	平成20年度			
建築学科	4	50	322	204	"	1.08	"			
物質工学科	4	60	333	246	"	1.05	平成10年度			
情報工学科	4	90	333	370	"	1.05	平成元年度			
環境機能工学科	4	50	322	204	"	1.08	平成10年度			

大学の名称	信州大学							備考			
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地			
農学部						1.04	昭和24年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304			
食料生産科学科	4	62		248	学士(農学)	1.05	平成9年度				
森林科学科	4	61		244	"	1.05	"				
応用生命科学科	4	52		208	"	1.05	"				
各学科共通			310	20		0.90					
繊維学部						1.07	昭和24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号			
応用生物科学科	4	-		-	学士(農学)	-	昭和60年度		平成20年度より学生募集停止		
繊維システム工学科	4	-		-	学士(工学)	-	平成7年度			"	
素材開発科学科	4	-		-	"	-	昭和63年度			"	
機能機械学科	4	-		-	"	-	昭和61年度			"	
精密素材工学科	4	-		-	"	-	昭和62年度			"	
機能高分子学科	4	-		-	"	-	昭和53年度			"	
感性工学科	4	-		-	"	-	平成7年度			"	
先進繊維工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.10	平成20年度			〔創造工学系〕	
機能機械学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.13	"				
感性工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.15	"				
応用化学課程	4	37	31	150	学士(工学)	1.06	"			〔化学・材料系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
材料化学工学課程	4	37	31	150	学士(工学)		"				
機能高分子学課程	4	36	32	148	学士(工学)	"	"				
バイオエンジニアリング課程	4	25	31	102	学士(工学)	1.04	"			〔応用生物学系〕 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
生物機能科学課程	4	25	31	102	学士(工学)		"				
生物資源・環境科学課程	4	25	31	102	学士(農学)		"				

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 機能高分子学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
8	5		1	14		5	8	0	0	13	0	
(5)	(8)	()	(1)	(14)	()	[3]	[3]	[]	[1]	[1]	[]	

(注)・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)

5 その他全般的事項

<繊維学部 機能高分子学課程>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (年 月 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/plan/setup/>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学) 」としてください。

大学番号：国041

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

事前伺い

信州大学 繊維学部 バイオエンジニアリング課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学 繊維学部
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 主査 増田^{マスダ}靖子^{ヤスコ}

電話番号 0263 - 37 - 2122

(夜間) 0263 - 37 - 2122

F A X 0263 - 37 - 3484

e - mail kkikaku-kikaku@shinshu-u.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	既設大学等の状況	9
4	教員組織の状況	11
5	その他全般的事項	12

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒386-8657
長野県上田市常田三丁目15番1号)
(〒390-8621)
(長野県松本市旭三丁目1番1号)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 バイオエンジニアリング課程 学士(工学)	4年	25人	3年次 1人	102人	

(注)・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	75 (-) [若干]	75 (-) [若干]	75 (-) [若干]	75 (1) [若干]	75 (1) [若干]	75 (1) [若干]	75 (1) [若干]		1.06倍 編入学試験を除いて応用生物学系(バイオエンジニアリング課程・生物機能科学課程・生物資源・環境科学課程)の教育課程毎に募集しているため, 系としての人数を記載している。	
志願者数	328 (-) [2]	(-) (-) [-]	275 (-) [0]	(-) (-) [-]	279 (0) [5]	(-) (-) [-]	351 (0) [2]	(-) (-) [-]		
受験者数	226 (-) [2]	(-) (-) [-]	186 (-) [0]	(-) (-) [-]	157 (0) [5]	(-) (-) [-]	237 (0) [2]	(-) (-) [-]		
合格者数	89 (-) [2]	(-) (-) [-]	90 (-) [0]	(-) (-) [-]	88 (0) [2]	(-) (-) [-]	83 (0) [1]	(-) (-) [-]		
B 入学者数	85 (-) [2]	(-) (-) [-]	77 (-) [0]	(-) (-) [-]	77 (0) [0]	(-) (-) [-]	78 (0) [1]	(-) (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.13		1.03		1.03		1.04			

- (注)・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[2] 85	[]	[]	[]	[]	[]	[1] 79	[]			
2年次	/		[2] 84	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
3年次			/		/		[2] 86	[]	[]	[]	
4年次	/						/		/		[2] 79
計			[2] 85		[2] 162						[2] 240

- (注)・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 0 年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	計0 []	(累積)計85 [2]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 85人	
(主な退学理由)			
平成 2 1 年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)	計0 []	(累積)計164 [2]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 87人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 77人	
(主な退学理由)			
平成 2 2 年度 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)	計2 [-]	(累積)計240 [2]	0.8%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 87人	
	うち平成21年度入学者 1人	うち平成21年度 77人	
	うち平成22年度入学者 1人	うち平成22年度 76人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学 2人			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 バイオエンジニアリング課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	環境科学群											環境科学群から2単位選択必修	
	(A-環境と人間)											共通教育改革により科目群名変更(23)	
	環境の構造と動態	1											
	環境と社会	1											
	環境と技術	1											
	人文科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(B-精神と文化)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	精神と思想	1											共通教育改革により科目新設(23)
	言語と表現	1											共通教育改革により科目新設(23)
	人類の歴史と発展	1											共通教育改革により科目新設(23)
	思想と表現	4											共通教育改革により科目廃止(23)
	言語と文化の諸相	4											共通教育改革により科目廃止(23)
	社会科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(C-世界と地域)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	日本社会の諸相	1											共通教育改革により科目新設(23)
	ヨーロッパ社会の諸相	1											共通教育改革により科目新設(23)
	アメリカ(北・中・南米)社会の諸相	1											共通教育改革により科目新設(23)
	アジア・アフリカ社会の諸相	1											共通教育改革により科目新設(23)
	法・政治・経済の諸相	1											共通教育改革により科目新設(23)
	国際社会の構造と動態	4											共通教育改革により科目廃止(23)
	日本社会の構造と動態	4											共通教育改革により科目廃止(23)
	歴史と現代社会	4											共通教育改革により科目廃止(23)
	自然科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(D-生命と物質)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	人間の生と行動	1											
	生物の世界	1											共通教育改革により科目新設(23)
	動物と植物	4											共通教育改革により科目廃止(23)
	物質の構造と動態	1											
	地球と宇宙	1											
	数理・情報の世界	1											共通教育改革により科目新設(23)
	芸術・スポーツ群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(E-知の継承と発展)												共通教育改革により科目群名変更(23)
芸術	1											共通教育改革により科目新設(23)	
スポーツ科学の諸相	1											共通教育改革により科目新設(23)	
スポーツ実践演習	1											共通教育改革により科目新設(23)	
人文・社会科学の世界	4											共通教育改革により科目廃止(23)	
数理の世界	4											共通教育改革により科目廃止(23)	
学際と先端の科学・技術	4											共通教育改革により科目廃止(23)	
英語	1	4											
英語	2	4											
健康科学・理論と実践	1	2										共通教育改革により科目新設(23)	
キャンパスライフと健康	4	4										共通教育改革により科目廃止(23)	
情報科目	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
新入生ゼミナール	1	2				4	2					平成21年度に教員が昇進したため(21) 平成20年度から教員が未補充のため(平成23年度に補充予定)(21)	
微分積分学	1	4				4	4	4	2				
線形代数学	1	4											
物理学(力学)	1	4											
日本語	1		6									留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
日本事情	1		12										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	繊維科学の基礎	1	2			4	4					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	安全教育	2	1			4						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	技術者倫理	3	1										
	ビジネスマネジメント	3		2				1					教育課程の充実を図るため平成22年度から教員を変更したため(23)
	インターンシップ	3・4			1	4							
	放射線の基礎知識	4		1									
	MOT論	4		2									
	MOT論	4		2									
	実践的英語ライティング・スピーキング演習	2・3・4			2								教育課程の充実を図るため平成23年度から科目を新設したため(23)
	環境生物科学	3	2				1						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	基礎生化学	1	2										
	工学のための生物学概論	1	2										
	基礎細胞生物学	2	2										
	基礎分子生物学	2	2										
	基礎有機化学	2	2										
	応用数学	2	2				1						平成21年度に補充のため(21)
	基礎物理学	2	2				2						
	応用統計学	2	2										
	情報科学演習	2	1					4	4				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	応用生物学系ゼミナール	2	1				4	2			2		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	化学基礎実験	2	1										
	生物科学基礎実験	2	1					1					平成21年度に教員が昇進したため(21)
	物理学基礎実験	2	1				3		4	2			平成20年度から教員が未補充のため(平成23年度に補充予定)(21)
	生化学	2		2									
	生化学	2		2									
	有機化学	2		2									
	有機化学	2		2									
	分析化学	2		2									
	物理化学	2		2									
	微生物学	2		2									
	遺伝学	2		2									
	昆虫科学	2		2									
	バイオマス資源論	2		2									
	生態学	2		2									
	健康福祉工学	2		2		2							
	生体計測	2		2									
バイオメティクス	2		2		1								
バイオロボティクス	2		2		1			4				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
バイオインフォマティクス	2		2				1		4			平成21年度に教員が昇進したため(21)	
生物機能形態学	2		1				1						
応用解析学	2		2									平成21年度に補充のため(21)	
作文・プレゼンテーション演習	3	1											
科学英語	3	2											
ボランティア活動	3・4			1			1					教育課程の充実を図るため平成22年度から教員を変更したため(23)	
応用生物特別講義	3・4			1									
一般力学	3	2				2							
電子回路	3	2											
設計工学	3	2				1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	設計製図	3	2			1	1					
	情報処理基礎	3		2					1			
	バイオメカトロニクス	3		2		1						
	情報システム工学	3		2								
	生体材料工学	3		2								
	生体情報工学	3		2		1			1			
	生物流体工学	3		2								
	動物運動生理学	3		2								
	脳神経生理学	3		2		1						
	材料力学	3		2								
	生物制御工学	3		2								
	バイオエンジニアリング実験	3	2			3			1	2		
	卒業研究	4	6			4	4	4	4	2		平成21年度に教員が昇進したため(21) 平成20年度から教員が未補充のため(平成23年度に補充予定)(21)
	輪講	4	4			4	2	4	4	2		平成21年度に教員が昇進したため(21) 平成20年度から教員が未補充のため(平成23年度に補充予定)(21)

- (注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても, 「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし, 「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
34	51	3	88	34	54	4	92	
				[]	[3]	[1]	[4]	

- (注)・未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	思想と表現	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
2	言語と文化の諸相	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
3	国際社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
4	日本社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
5	歴史と現代社会	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
6	動物と植物	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
7	人文・社会科学の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
8	数理の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
9	学際と先端の科学・技術	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
10	キャンパスライフと健康	1	1	一般	必修	共通教育改革のため
11	情報科目	2	1	一般	選択	共通教育改革のため

(注)・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

履修冊子による周知。 また、廃止前カリキュラムの学生に対しては、単位読替措置を講じている。
--

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.12}$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文学部						1.09	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
人間情報学科	4	80	35	330	学士(文学)	1.09	平成7年度		
文化コミュニケーション学科	4	75	35	310	"	1.10	"		
教育学部						1.04	昭和24年度	長野県長野市大字西長野6の口	
学校教育教員養成課程	4	210		840	学士(教育学)	1.04	平成11年度		
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	"	1.05	"		
生涯スポーツ課程	4	30		120	"	1.05	"		
教育カウンセリング課程	4	20		80	"	1.08	"		
経済学部						1.11	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
経済学科	4	125	320	540	学士(経済学)	1.10	"		
経済システム法学科	4	60	310	260	"	1.12	平成7年度		
理学部						1.03	昭和41年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
数理・自然情報科学科	4	55		220	学士(理学)	1.04	平成7年度		
物理科学科	4	35		140	"	1.03	"		
化学科	4	35		140	"	1.09	"		
地質科学科	4	30		120	"	1.04	"		
生物科学科	4	30		120	"	1.02	"		
物質循環学科	4	25		100	"	1.05	"		
各学科共通			310	20		0.75			
医学部						0.99	昭和24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
医学科	6	115		633	学士(医学)	1.00	昭和26年度		
保健学科	4	143	317	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度		
工学部						1.06	昭和24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度より学生募集停止
機械システム工学科	4	80	333	326	学士(工学)	1.06	平成10年度		
電気電子工学科	4	95	333	386	"	1.07	平成元年度		
社会開発工学科	4	-		-	"	-	"		
土木工学科	4	45	323	184	"	1.06	平成20年度		
建築学科	4	50	232	204	"	1.08	"		
物質工学科	4	60	333	246	"	1.05	平成10年度		
情報工学科	4	90	335	370	"	1.05	平成元年度		
環境機能工学科	4	50	332	204	"	1.08	平成10年度		

大学の名称	信州大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
農学部						1.04	昭和24年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	
食料生産科学科	4	62		248	学士(農学)	1.05	平成9年度		
森林科学科	4	61		244	"	1.05	"		
応用生命科学科	4	52		208	"	1.05	"		
各学科共通			310	20		0.90			
繊維学部						1.07	昭和24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	
応用生物科学科	4	-		-	学士(農学)	-	昭和60年度		平成20年度より学生募集停止
繊維システム工学科	4	-		-	学士(工学)	-	平成7年度		"
素材開発科学科	4	-		-	"	-	昭和63年度		"
機能機械学科	4	-		-	"	-	昭和61年度		"
精密素材工学科	4	-		-	"	-	昭和62年度		"
機能高分子学科	4	-		-	"	-	昭和53年度		"
感性工学科	4	-		-	"	-	平成7年度		"
先進繊維工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.10	平成20年度		〔創造工学系〕
機能機械学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.13	"		
感性工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.15	"		
応用化学課程	4	37	31	150	学士(工学)	1.06	"		〔化学・材料系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。
材料化学工学課程	4	37	31	150	学士(工学)		"		
機能高分子学課程	4	36	32	148	学士(工学)	"	"		〔応用生物学系〕 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。
バイオエンジニアリング課程	4	25	31	102	学士(工学)	1.04	"		
生物機能科学課程	4	25	31	102	学士(工学)		"		
生物資源・環境科学課程	4	25	31	102	学士(農学)	"	"		

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 バイオエンジニアリング課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	1	1	2	8		5	2	0	0	7	0	
(4)	()	(1)	()	(5)	()	[1]	[1]	[1]	[2]	[1]	[]	

(注)・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)

5 その他全般的事項

<繊維学部 バイオエンジニアリング課程>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (年 月 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/plan/setup/>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学) 」としてください。

大学番号：国041

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 生物機能科学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学 繊維学部
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 主査 増田^{マスダ}靖子^{ヤスコ}

電話番号 0263 - 37 - 2122

(夜間) 0263 - 37 - 2122

F A X 0263 - 37 - 3484

e - mail kkikaku-kikaku@shinshu-u.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	既設大学等の状況	9
4	教員組織の状況	11
5	その他全般的事項	12

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒386-8657
長野県上田市常田三丁目15番1号)
(〒390-8621)
(長野県松本市旭三丁目1番1号)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 生物機能科学課程 学士(工学)	4年	25人	1 3年次 人	102人	

(注)・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	75 (-) [若干]	75 (-) [若干]	75 (-) [若干]	75 (1) [若干]	75 (1) [若干]	75 (1) [若干]	75 (1) [若干]		1.06倍 編入学試験を除いて応用生物学系(バイオエンジニアリング課程・生物機能科学課程・生物資源・環境科学課程)の教育課程毎に募集しているため, 系としての人数を記載している。	
志願者数	328 (-) [2]	(-) (-) [-]	275 (-) [0]	(-) (-) [-]	279 (0) [5]	(-) (-) [-]	351 (0) [2]	(-) (-) [-]		
受験者数	226 (-) [2]	(-) (-) [-]	186 (-) [0]	(-) (-) [-]	157 (0) [5]	(-) (-) [-]	237 (0) [2]	(-) (-) [-]		
合格者数	89 (-) [2]	(-) (-) [-]	90 (-) [0]	(-) (-) [-]	88 (0) [2]	(-) (-) [-]	83 (0) [1]	(-) (-) [-]		
B 入学者数	85 (-) [2]	(-) (-) [-]	77 (-) [0]	(-) (-) [-]	77 (0) [0]	(-) (-) [-]	78 (0) [1]	(-) (-) [-]		
入学定員超過率 B / A	1.13		1.03		1.03		1.04			

- (注)・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[2] 85	[]	[]	[]	[]	[]	[1] 79	[]			
2年次			[2] 84	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
3年次			[2] 86	[]	[]	[]	[]				
4年次							[2] 79	[]			
計							[2] 85	[2] 162	[2] 240	[3] 318	

- (注)・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 0 年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	計0 []	(累積)計85 [2]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 85人	
(主な退学理由)			
平成 2 1 年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)	計0 []	(累積)計164 [2]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 87人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 77人	
(主な退学理由)			
平成 2 2 年度 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)	計2 [-]	(累積)計240 [2]	0.8%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 87人	
	うち平成21年度入学者 1人	うち平成21年度 77人	
	うち平成22年度入学者 1人	うち平成22年度 76人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学 2人			

- (注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
 - ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

< 繊維学部 生物機能科学課程 >

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	環境科学群											環境科学群から2単位選択必修	
	(A-環境と人間)											共通教育改革により科目群名変更(23)	
	環境の構造と動態	1		2									
	環境と社会	1		2									
	環境と技術	1		2									
	人文科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(B-精神と文化)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	精神と思想	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	言語と表現	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	人類の歴史と発展	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	思想と表現	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	言語と文化の諸相	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	社会科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(C-世界と地域)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	日本社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	ヨーロッパ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アメリカ(北・中・南米)社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	アジア・アフリカ社会の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	法・政治・経済の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	国際社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	日本社会の構造と動態	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	歴史と現代社会	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	自然科学群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(D-生命と物質)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	人間の生と行動	1		2									
	生物の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	動物と植物	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	物質の構造と動態	1		2									
	地球と宇宙	1		2									
	数理・情報の世界	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	芸術・スポーツ群												共通教育改革により科目群名変更(23)
	(E-知の継承と発展)												共通教育改革により科目群名変更(23)
	芸術	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	スポーツ科学の諸相	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	スポーツ実践演習	1		2									共通教育改革により科目新設(23)
	人文・社会科学の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	数理の世界	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	学際と先端の科学・技術	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)
	英語	1	4										
	英語	2	4										
健康科学・理論と実践	1	2										共通教育改革により科目新設(23)	
キャンパスライフと健康	4	4										共通教育改革により科目廃止(23)	
情報科目	4		2									共通教育改革により科目廃止(23)	
新入生ゼミナール	1	2			5	3			1			平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)	
					4	4			3				
微分積分学	1	4											
線形代数学	1	4											
物理学(力学)	1	4											
日本語	1		6									留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
日本事情	1		12										

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	繊維科学の基礎	1	2			1	4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	安全教育	2	1				4					
	技術者倫理	3	1									
	ビジネスマネジメント	3		2								
	インターンシップ	3・4			1	1		4				教育課程の充実を図るため平成22年度から 教員を変更したため(23)
	放射線の基礎知識	4		1								教育課程の充実を図るため平成23年 度から科目を新設したため(23)
	MOT論	4		2								
	MOT論	4		2								
	実践的英語ライティング・スピーキング演習	2・3・4			2							
	環境生物科学	3	2				2					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	基礎生化学	1	2				2					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	工学のための生物学概論	1	2				1					
	基礎細胞生物学	2	2				1					
	基礎分子生物学	2	2									
	基礎有機化学	2	2				1			4		教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	応用数学	2	2									
	基礎物理学	2	2									
	応用統計学	2	2					1				
	情報科学演習	2	1					1				教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	応用生物学系ゼミナール	2	1				5	3		1		
	化学基礎実験	2	1					1			1	
	生物科学基礎実験	2	1								2	
	物理学基礎実験	2	1									教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	生化学	2		2			1					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	生化学	2		2								教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	有機化学	2		2			4		1			
	有機化学	2		2								教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	分析化学	2		2			4					
	物理化学	2		2							1	教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	微生物学	2		2			4					教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	遺伝学	2		2								教育課程の充実を図るため平成22年度から 教員を変更したため(23)
	昆虫科学	2		2								
	バイオマス資源論	2		2								
	生態学	2		2								
	健康福祉工学	2		2								
	生体計測	2		2								
	バイオミメティクス	2		2								
	バイロボティクス	2		2								
	バイオインフォマティクス	2		2								
	生物機能形態学	2		1								
応用解析学	2		2									
作文・プレゼンテーション演習	3	1				1				1		
科学英語	3	2				2				1		
ボランティア活動	3・4			1								
応用生物特別講義	3・4			1								
遺伝子工学	3	2				1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	ゲノム生物学	3	2									
	細胞工学	3		2		1						
	酵素・タンパク質工学	3		2								
	食品工学	3		2		1				1		
	栄養機能科学	3		2								
	動物生理機能学	3		2		1						
	生体材料工学	3		2								
	生体情報工学	3		2								
	食品加工学	3		2								
	微生物機能開発工学	3		1								
	植物分子生理学	3		2								
	発生生物学	3		2			1					
	代謝反応工学	3		1								
	糖鎖科学	3		1		1						
	天然物化学	3		1						1		
	機能性食品学	3		1		1						
	免疫科学	3		1								
	遺伝子工学・分子生物学実験	3	1									
	細胞工学実験	3	1			2						
	卒業研究	4	6			5	3			1		平成20年度，平成21年度に昇進したため(21)
	輪講	4	4			4	4			3		平成20年度，平成21年度に昇進したため(21)

- (注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・設置時の授業科目全て(兼任，兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で，前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・なお，昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても，「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし，「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
33	57	3	93	33	60	4	97	
				[]	[3]	[1]	[4]	

- (注)・未開講である場合や，配当年次に関わらず，教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに，[]内に，設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合： 1)

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。(ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	思想と表現	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
2	言語と文化の諸相	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
3	国際社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
4	日本社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
5	歴史と現代社会	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
6	動物と植物	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
7	人文・社会科学の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
8	数理の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
9	学際と先端の科学・技術	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
10	キャンパスライフと健康	1	1	一般	必修	共通教育改革のため
11	情報科目	2	1	一般	選択	共通教育改革のため

(注)・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

履修冊子による周知。 また、廃止前カリキュラムの学生に対しては、単位読替措置を講じている。
--

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.11}$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地		
	年	人	年次 人	人		倍				
人文学部						1.09	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
人間情報学科	4	80	35	330	学士(文学)	1.09	平成7年度			
文化コミュニケーション学科	4	75	35	310	"	1.10	"			
教育学部						1.04	昭和24年度	長野県長野市大字西長野6の口		
学校教育教員養成課程	4	210		840	学士(教育学)	1.04	平成11年度			
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	"	1.05	"			
生涯スポーツ課程	4	30		120	"	1.05	"			
教育カウンセリング課程	4	20		80	"	1.08	"			
経済学部						1.11	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
経済学科	4	125	320	540	学士(経済学)	1.10	"			
経済システム法学科	4	60	310	260	"	1.12	平成7年度			
理学部						1.03	昭和41年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
数理・自然情報科学科	4	55		220	学士(理学)	1.04	平成7年度			
物理科学科	4	35		140	"	1.03	"			
化学科	4	35		140	"	1.09	"			
地質科学科	4	30		120	"	1.04	"			
生物科学科	4	30		120	"	1.02	"			
物質循環学科	4	25		100	"	1.05	"			
各学科共通			310	20		0.75				
医学部						0.99	昭和24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
医学科	6	115		633	学士(医学)	1.00	昭和26年度			
保健学科	4	143	317	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度			
工学部						1.06	昭和24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度より学生募集停止	
機械システム工学科	4	80	333	326	学士(工学)	1.06	平成10年度			
電気電子工学科	4	95	333	386	"	1.07	平成元年度			
社会開発工学科	4	-		-	"	-	"			
土木工学科	4	45	323	184	"	1.06	平成20年度			
建築学科	4	50	232	204	"	1.08	"			
物質工学科	4	60	333	246	"	1.05	平成10年度			
情報工学科	4	90	335	370	"	1.05	平成元年度			
環境機能工学科	4	50	332	204	"	1.08	平成10年度			

大学の名称	信州大学							備考		
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
農学部						1.04	昭和24年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304		
食料生産科学科	4	62		248	学士(農学)	1.05	平成9年度			
森林科学科	4	61		244	"	1.05	"			
応用生命科学科	4	52		208	"	1.05	"			
各学科共通			310	20		0.90				
繊維学部						1.07	昭和24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号		
応用生物科学科	4	-		-	学士(農学)	-	昭和60年度		平成20年度より学生募集停止	
繊維システム工学科	4	-		-	学士(工学)	-	平成7年度		"	
素材開発科学科	4	-		-	"	-	昭和63年度		"	
機能機械学科	4	-		-	"	-	昭和61年度		"	
精密素材工学科	4	-		-	"	-	昭和62年度		"	
機能高分子学科	4	-		-	"	-	昭和53年度		"	
感性工学科	4	-		-	"	-	平成7年度		"	
先進繊維工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.10	平成20年度		〔創造工学系〕	
機能機械学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.13	"			
感性工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.15	"			
応用化学課程	4	37	31	150	学士(工学)	1.06	"		〔化学・材料系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
材料化学工学課程	4	37	31	150	学士(工学)		"			
機能高分子学課程	4	36	32	148	学士(工学)	"	"			
バイオエンジニアリング課程	4	25	31	102	学士(工学)	1.04	"		〔応用生物学系〕 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
生物機能科学課程	4	25	31	102	学士(工学)		"			
生物資源・環境科学課程	4	25	31	102	学士(農学)		"			

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

< 繊維学部 生物機能科学課程 >

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	1		3	8		4	3	0	1	8	0	
(4)	(3)	(1)	(2)	(10)	()	[]	[2]	[]	[2]	[]	[]	

(注)・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)

5 その他全般的事項

<繊維学部 生物機能科学課程>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (年 月 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/plan/setup/>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学) 」としてください。

大学番号：国041

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

事前伺い

信州大学 繊維学部 生物資源・環境科学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学 繊維学部
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 主査 ^{マスダ}増田 ^{ヤスコ}靖子

電話番号 0263 - 37 - 2122

(夜間) 0263 - 37 - 2122

F A X 0263 - 37 - 3484

e - mail kkikaku-kikaku@shinshu-u.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	既設大学等の状況	9
4	教員組織の状況	11
5	その他全般的事項	12

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒386-8657
長野県上田市常田三丁目15番1号)
(〒390-8621)
(長野県松本市旭三丁目1番1号)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 生物資源・環境科学課程 学士(農学)	4年	25人	3年次 1人	102人	

(注)・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	75 (-) [若干]	75 (-) [若干]	75 (-) [若干]	75 (1) [若干]	75 (1) [若干]	75 (1) [若干]	75 (1) [若干]		1.06倍 編入学試験を除いて応用生物学系(バイオエンジニアリング課程・生物機能科学課程・生物資源・環境科学課程)の教育課程毎に募集しているため, 系としての人数を記載している。	
志願者数	328 (-) [2]	(-) (-) [-]	275 (-) [0]	(-) (-) [-]	279 (0) [5]	(-) (-) [-]	351 (0) [2]	(-) (-) [-]		
受験者数	226 (-) [2]	(-) (-) [-]	186 (-) [0]	(-) (-) [-]	157 (0) [5]	(-) (-) [-]	237 (0) [2]	(-) (-) [-]		
合格者数	89 (-) [2]	(-) (-) [-]	90 (-) [0]	(-) (-) [-]	88 (0) [2]	(-) (-) [-]	83 (0) [1]	(-) (-) [-]		
B 入学者数	85 (-) [2]	(-) (-) [-]	77 (-) [0]	(-) (-) [-]	77 (0) [0]	(-) (-) [-]	78 (0) [1]	(-) (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.13		1.03		1.03		1.04			

- (注)・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[2] 85	[]	[]	[]	[]	[]	[1] 79	[]	[]	[]	
2年次	/		[2] 84	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
3年次	/		/		[2] 86	[]	[]	[]	[]	[]	
4年次	/		/		/		[2] 79	[]	[]	[]	
計	[2] 85	[]	[2] 162	[]	[2] 240	[]	[3] 318	[]	[]	[]	

- (注)・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 0 年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	計0 []	(累積)計85 [2]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 85人	
(主な退学理由)			
平成 2 1 年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)	計0 []	(累積)計164 [2]	0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 87人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 77人	
(主な退学理由)			
平成 2 2 年度 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)	計2 [-]	(累積)計240 [2]	0.8%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 87人	
	うち平成21年度入学者 1人	うち平成21年度 77人	
	うち平成22年度入学者 1人	うち平成22年度 76人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学 2人			

- (注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
 - ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 生物資源・環境科学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通 科目	環境科学群										環境科学群から2単位選択必修	
	(A-環境と人間)										共通教育改革により科目群名変更(23)	
	環境の構造と動態	1	2									
	環境と社会	1	2									
	環境と技術	1	2									
	人文科学群											
	(B-精神と文化)											共通教育改革により科目群名変更(23)
	精神と思想	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	言語と表現	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	人類の歴史と発展	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	思想と表現	4	2									共通教育改革により科目廃止(23)
	言語と文化の諸相	4	2									共通教育改革により科目廃止(23)
	社会科学群											
	(C-世界と地域)											共通教育改革により科目群名変更(23)
	日本社会の諸相	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	ヨーロッパ社会の諸相	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	アメリカ(北・中・南米)社会の諸相	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	アジア・アフリカ社会の諸相	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	法・政治・経済の諸相	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	国際社会の構造と動態	4	2									共通教育改革により科目廃止(23)
	日本社会の構造と動態	4	2									共通教育改革により科目廃止(23)
	歴史と現代社会	4	2									共通教育改革により科目廃止(23)
	自然科学群											
	(D-生命と物質)											共通教育改革により科目群名変更(23)
	人間の生と行動	1	2									
	生物の世界	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	動物と植物	4	2									共通教育改革により科目廃止(23)
	物質の構造と動態	1	2									
	地球と宇宙	1	2									
	数理・情報の世界	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	芸術・スポーツ群											
	(E-知の継承と発展)											共通教育改革により科目群名変更(23)
	芸術	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	スポーツ科学の諸相	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	スポーツ実践演習	1	2									共通教育改革により科目新設(23)
	人文・社会科学の世界	4	2									共通教育改革により科目廃止(23)
	数理の世界	4	2									共通教育改革により科目廃止(23)
	学際と先端の科学・技術	4	2									共通教育改革により科目廃止(23)
	英語	1	4									
	英語	2	4									
健康科学・理論と実践	1	2									共通教育改革により科目新設(23)	
キャンパスライフと健康	4	4									共通教育改革により科目廃止(23)	
情報科目	4	2									共通教育改革により科目廃止(23)	
新入生ゼミナール	1	2				5 6	6 4		1 2		平成21年度に教員が昇進したため(21)	
微分積分学	1	4										
線形代数学	1	4										
物理学(力学)	1	4										
日本語	1	6									留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
日本事情	1	12										

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
	繊維科学の基礎	1	2			1	1					
	安全教育	2	1			1						
	技術者倫理	3	1									
	ビジネスマネジメント	3		2				1				教育課程の充実を図るため平成22年度から 教員を変更したため(23)
	インターンシップ	3・4			1	4						教育課程の充実を図るため平成20年度から 教員を変更したため(21)
	放射線の基礎知識	4		1		1						
	MOT論	4		2								
	MOT論	4		2								
	実践的英語ライティング・スピーキング演習	2・3・4			2							教育課程の充実を図るため平成23年 度から科目を新設したため(23)
	環境生物科学	3	2			1						
	基礎生化学	1	2									
	工学のための生物学概論	1	2									
	基礎細胞生物学	2	2									
	基礎分子生物学	2	2			4		1				平成21年度に教員が昇進したため (21)
	基礎有機化学	2	2									
	応用数学	2	2									
	基礎物理学	2	2									
	応用統計学	2	2									
	情報科学演習	2	1									
	応用生物学系ゼミナール	2	1			5	6		1			平成21年度に教員が昇進したため (21)
	化学基礎実験	2	1						2			平成21年度に教員が昇進したため (21)
	生物科学基礎実験	2	1				1		1			平成21年度に教員が昇進したため (21)
	物理学基礎実験	2	1									
	生化学	2		2								
	生化学	2		2								
	有機化学	2		2								
	有機化学	2		2								
	分析化学	2		2		4	1					平成21年度に教員が昇進したため (21)
	物理化学	2		2			4					平成21年度に教員が昇進したため (21)
	微生物学	2		2			1					平成21年度に教員が昇進したため (21)
	遺伝学	2		2		4						平成21年度に教員が昇進したため (21)
	昆虫科学	2		2		2		1				平成21年度に教員が昇進したため (21)
	バイオマス資源論	2		2								
	生態学	2		2		1						
	健康福祉工学	2		2								
	生体計測	2		2								
	バイオメティクス	2		2								
	バイオロボティクス	2		2								
	バイオインフォマティクス	2		2				1				平成21年度に教員が昇進したため (21)
	生物機能形態学	2		1								
	応用解析学	2		2								
	作文・プレゼンテーション演習	3	1									
	科学英語	3	2									
	ボランティア活動	3・4			1	1	1					
	応用生物特別講義	3・4			1	1						
	バイオ繊維科学	3	2			1			2			
	水圏・土壌環境学	3		2		1	1					
	遺伝子工学	3		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手		
	ゲノム生物学	3	2										
	生物資源循環学	3		2		2	1						
	繊維昆虫利用学	3		2		1							
	環境分析学	3		2			1						
	バイオマス材料学	3		2									
	環境水質学	3		2		1							
	食品資源学	3	2										
	環境微生物学	3	2				1						
	環境化学	3		2			1						
	昆虫資源工学	3		1		1				1			
	微生物機能開発工学	3		1			1						
	環境保全環境デザイン	3		2		2	1						
	環境倫理・環境アセスメント論	3		1									
	生物資源・環境科学概論	3	2			1							
	環境汚染防止論	3		1			1						
	環境応答学	3		1		1							
	環境動物学	3		1		1							
	フィールド科学実習	3		1									
	環境科学実験	3	1				2						
	資源生物利用学実験	3	1			2				1			
	卒業研究	4	6			5	6						平成21年度に教員が昇進したため(21)
	論議	4	4			5	6						平成21年度に教員が昇進したため(21)

- (注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
36	57	3	96	36	60	4	100	
				[]	[3]	[1]	[4]	

- (注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	思想と表現	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
2	言語と文化の諸相	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
3	国際社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
4	日本社会の構造と動態	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
5	歴史と現代社会	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
6	動物と植物	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
7	人文・社会科学の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
8	数理の世界	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
9	学際と先端の科学・技術	2	1	一般	選択	共通教育改革のため
10	キャンパスライフと健康	1	1	一般	必修	共通教育改革のため
11	情報科目	2	1	一般	選択	共通教育改革のため

(注)・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

履修冊子による周知。
また、廃止前カリキュラムの学生に対しては、単位読替措置を講じている。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.11}$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部						1.09	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
人間情報学科	4	80	35	330	学士(文学)	1.09	平成7年度		
文化コミュニケーション学科	4	75	35	310	"	1.10	"		
教育学部						1.04	昭和24年度	長野県長野市大字西長野6の口	
学校教育教員養成課程	4	210		840	学士(教育学)	1.04	平成11年度		
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	"	1.05	"		
生涯スポーツ課程	4	30		120	"	1.05	"		
教育カウンセリング課程	4	20		80	"	1.08	"		
経済学部						1.11	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
経済学科	4	125	320	540	学士(経済学)	1.10	"		
経済システム法学科	4	60	310	260	"	1.12	平成7年度		
理学部						1.03	昭和41年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
数理・自然情報科学科	4	55		220	学士(理学)	1.04	平成7年度		
物理科学科	4	35		140	"	1.03	"		
化学科	4	35		140	"	1.09	"		
地質科学科	4	30		120	"	1.04	"		
生物科学科	4	30		120	"	1.02	"		
物質循環学科	4	25		100	"	1.05	"		
各学科共通			310	20		0.75			
医学部						0.99	昭和24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
医学科	6	115		633	学士(医学)	1.00	昭和26年度		
保健学科	4	143	317	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度		
工学部						1.06	昭和24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度より学生募集停止
機械システム工学科	4	80	333	326	学士(工学)	1.06	平成10年度		
電気電子工学科	4	95	333	386	"	1.07	平成元年度		
社会開発工学科	4	-		-	"	-	"		
土木工学科	4	45	322	184	"	1.06	平成20年度		
建築学科	4	50	322	204	"	1.08	"		
物質工学科	4	60	333	246	"	1.05	平成10年度		
情報工学科	4	90	333	370	"	1.05	平成元年度		
環境機能工学科	4	50	322	204	"	1.08	平成10年度		

大学の名称	信州大学							備考			
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地			
農学部						1.04	昭和24年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304			
食料生産科学科	4	62		248	学士(農学)	1.05	平成9年度				
森林科学科	4	61		244	"	1.05	"				
応用生命科学科	4	52		208	"	1.05	"				
各学科共通			310	20		0.90					
繊維学部						1.07	昭和24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号			
応用生物科学科	4	-		-	学士(農学)	-	昭和60年度		平成20年度より学生募集停止		
繊維システム工学科	4	-		-	学士(工学)	-	平成7年度			"	
素材開発科学科	4	-		-	"	-	昭和63年度			"	
機能機械学科	4	-		-	"	-	昭和61年度			"	
精密素材工学科	4	-		-	"	-	昭和62年度			"	
機能高分子学科	4	-		-	"	-	昭和53年度			"	
感性工学科	4	-		-	"	-	平成7年度			"	
先進繊維工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.10	平成20年度			〔創造工学系〕	
機能機械学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.13	"				
感性工学課程	4	30	31	122	学士(工学)	1.15	"				
応用化学課程	4	37	31	150	学士(工学)	1.06	"			〔化学・材料系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
材料化学工学課程	4	37	31	150	学士(工学)		"				
機能高分子学課程	4	36	32	148	学士(工学)	"	"				
バイオエンジニアリング課程	4	25	31	102	学士(工学)	1.04	"			〔応用生物学系〕 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
生物機能科学課程	4	25	31	102	学士(工学)		"				
生物資源・環境科学課程	4	25	31	102	学士(農学)		"				

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

< 繊維学部 生物資源・環境科学課程 >

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
6	4		2	12		6	5	0	0	11	0	
(6)	(4)	()	(2)	(12)	()	[]	[1]	[]	[2]	[1]	[]	

(注)・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)

5 その他全般的事項

<繊維学部 生物資源・環境科学課程>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (年 月 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/plan/setup/>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学) 」としてください。